

議会改革に向けたアンケート集計結果

〈愛別町議会 議会改革等調査特別委員会〉

[アンケート対象者：18歳以上町民2,203人 回答者数534人 回答率24.24% 令和6年10月15日改版]

問1

あなたの性別を教えてください。

1. 男性	264	50%
2. 女性	258	48%
3. その他	1	0%
無回答	10	2%

10. 豊里	22	4%
11. 中央	27	5%
12. 中央町	12	2%
13. 愛山	16	3%
14. 愛山町	11	2%
15. その他	21	4%
無回答	0	

問2

あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。
(1つのみ)

1. 18歳～20歳	1	0%
2. 21歳～30歳	9	2%
3. 31歳～40歳	34	6%
4. 41歳～50歳	58	11%
5. 51歳～60歳	59	11%
6. 61歳～70歳	106	20%
7. 71歳以上	258	48%
その他の回答	1	0%
無回答	7	1%

問4

あなたは、町議会議員選挙に行きますか。(1つのみ)

1. 毎回必ず投票に行く	454	85%
2. 毎回ではないが投票に行く	45	8%
3. 投票に行ったことがない	21	4%
その他の回答	2	0%
無回答	11	2%

問3

あなたの地域は、次のどれにあてはまりますか。
(1つのみ)

1. 金富	37	7%
2. 厚生	12	2%
3. 伏古	10	2%
4. 協和	23	4%
5. 本町	37	7%
6. 北町	92	17%
7. 南町	125	23%
8. 字愛別	16	3%
9. 東町	72	14%

問5

あなたは、町議会に関心がありますか。(1つのみ)

1. ある	260	49%
2. ない	56	11%
3. どちらともいえない	260	39%
無回答	11	2%

問6

あなたは、町議会を傍聴したことがありますか。
(1つのみ)

1. ある	97	18%
2. ない	425	80%
その他の回答	2	0%
無回答	9	2%

問6-1

傍聴したことがないのはなぜですか。

(あてはまるものすべて)

1. 興味がない	116	25%
2. 時間が合わない	202	44%
3. いつ行われているかわからない		
	83	18%
4. その他	40	9%
無回答	22	5%
合計	463	

問6-1 その他 自由記述

- ・敷居が高い、予約が必要なのもネック
- ・町をよくしたいという考えの質問などを聞いたことがないため
- ・行けないから
- ・ありきたりの返答になっている感じがする
- ・期待する内容がない
- ・議会だより、広報を見るから
- ・答弁する側として出席している為
- ・体調不良でいけない
- ・傍聴したいと思うが一人では勇気がいる
- ・町民のために何をしているのかわからない
- ・議会だよりを見るから
- ・ない。理由なし
- ・幼稚園の虐待問題など、議員が私情混じりの議論を延々としているなど、井戸端会議と大差がないから
- ・体調不良のため
- ・業務のため傍聴できない
- ・内容は議会だよりでわかるので
- ・会社役員常勤なので不可能
- ・今まで行くチャンスがなかった。習慣が無いので、ハードルが高く感じる。
- ・女であり90歳近いのではない
- ・聴いてもよくわからない気がする為
- ・何年も前に傍聴した
- ・議会だよりを読む
- ・時間に自由がない
- ・平日はいけない
- ・行きたいが一人ではなかなか

- ・一人では行きづらい
- ・議場まで行くのに距離があり傍聴自体が難しいです。各家庭にある音声端末で流せばいいと思います。
- ・交通が不便
- ・議員の皆様を信頼しています
- ・病気でずっと座ってられない
- ・敷居が高く、1人で気軽に行ける気がしない
- ・顔もみたくない議員がいる
- ・興味がある。どのようなものかと思ったので…
- ・傍聴者名簿への記入と厳つい議場の雰囲気想像され、とても傍聴する気になれない。高齢者が町民の半数を超える町であり、議場に足を運ばせる現状を変えるべきである。役場庁舎内では、議場の音声がライブ放送されているので、音声端末を使って主催者である町民にも源音を配信すべきである。傍聴の意義は、議場での直接見聞による町政参加であり、議会改革の初手として、議会が町民に歩み寄る「ラジオ（音声）傍聴」の実現を提案したい。音声のみの配信でも、受信機の前にいる聴者を意識し、議員をはじめとする議会出席者に緊張感が生まれ、不穏当、ハラスメント発言等の抑止効果にもつながると思う。一度編集したYouTube、議会広報では、配信に時間がかかりすぎ情報としての鮮度が落ちてしまう。傍聴で得る見聞と会議録の開示内容はイコールではない。
- ・家族の介護に時間がとられる
- ・ユーチューブで自分の空き時間にいつでも見ることができる
- ・傍聴する気がない。
- ・議会だよりを読んでいるのでわかる。
- ・議会広報があるから
- ・以前は町外だった事、自由な時間がなかった事等

問6-1のまとめ

議会を傍聴しない理由の主な傾向

1. 実質的な障壁

時間が合わない（44%）が最も多い理由として挙げられました。また、自由回答でも「業務のため傍聴できない」「会社役員常勤なので不可能」「平日は行け

ない」などの具体的な時間的制約が目立ちます。

交通や議場へのアクセスも理由として挙げられており、「議場までの距離」「交通が不便」といった指摘がありました。議場に行くこと自体が物理的に難しいという声が見受けられます。

2. 情報入手手段の多様化

議会の情報をすでに得ているという理由が選択肢や自由回答の中で複数確認されています。選択肢では「議会だより、広報を見るから」という回答があり、自由回答でも「ユーチューブで見る」「議会だよりを読んでいるのでわかる」といった声が多く見られました。

議会の内容は広報やデジタル媒体を通じて十分に把握できていると感じている住民が多いことが示唆されています。

3. 興味・期待の欠如

興味がないという選択肢が全体の25%を占めました。自由回答にも「期待する内容がない」「ありきたりの返答に感じる」など、議会が自分にとって有益でないと感じている意見が見られました。

また、「私情混じりの議論」「井戸端会議と大差がない」という、議会の内容に対する批判的な意見もあり、議会の意義や質に対して不満を感じている人が一部いるようです。

4. 参加の敷居の高さ

自由回答の中で「敷居が高い」「一人では行くのが難しい」「傍聴者名簿への記入と議場の雰囲気、傍聴の障壁」といった意見が多く見られました。傍聴そのものがハードルが高いと感じている人がいます。

特に高齢者や体調不良の方々からの意見では、「病気で座ってられない」「90歳近いので難しい」といった物理的・心理的な理由も挙げられています。

5. 改善提案や改革の要望

一部の自由回答では、「音声配信」や「ラジオ傍聴」などの具体的な改善提案が見られました。これは、議会を傍聴しやすくするために、オンラインやラジオ形式での参加を推奨する声です。傍聴の意義を理

解しつつも、現行の形式ではハードルが高いと感じている人たちが、より柔軟な方法を望んでいます。

問7

あなたは、「あいべつ議会だより」を読んでいますか。(1つのみ)

1. 毎号読んでいる	250	47%
2. 時々読んでいる	227	43%
3. 読んでいない	38	7%
無回答	18	3%

問8

あなたは、議会だより以外で議会に関する情報を得られていますか。(1つのみ)

1. 得られている	133	25%
2. 得られていない	358	67%
無回答	42	8%

問8-1

あなたは、議会だより以外でどこから議会の情報を得ていますか。(あてはまるものすべて)

1. 議員から	58	25%
2. 愛別町のホームページから	24	33%
3. 一般質問のYou Tube 動画から	43	18%
4. その他	56	24%

問8-1 その他自由記述

- ・LINEやFM告知放送庁内放送
- ・本会議、委員会等
- ・まわりから
- ・町の職員です
- ・ケーブルネットあいべつ 2件
- ・議会だよりで十分
- ・ホームページ、YouTube等は苦手。議員さん等と接する事がない。
- ・広報紙から

- ・ ない
- ・ いろんな人からの情報として
- ・ 友達の会話から
- ・ 新聞やケーブル放送
- ・ 情報を得る機会があまりない、つまり町民と話し合いがなかった
- ・ うわさ話

問8—1のまとめ 議会の情報源に関する結果の主な傾向

1. ホームページや動画を活用する層

愛別町のホームページ から情報を得ている人は24人（33％）で、最も多い情報源となっています。これは、デジタル情報にアクセスできる層が一定数いることを示しています。

一般質問のYouTube動画 から情報を得ている人も43人（18％）おり、オンラインでの議会配信が一部の住民に活用されていることがわかります。自由記述でも「ケーブルネットあいべつ」を活用している人が2件確認されており、映像配信が情報入手の一つの手段になっているようです。

2. 議員や他者との会話を通じた情報取得

議員から直接 情報を得ている人は58人（25％）で、比較的多い割合です。これは、地域での対面交流や議員との個人的なつながりを持つ人が少ないことを示しています。自由記述でも「まわりから」「友達の会話から」といった、人との接触を通じて情報を得ていることが複数挙げられており、議会だよりや公式媒体以外での非公式な情報取得が広く行われていることがわかります。

「議会だよりで十分」と考える人も見られ、議会だよりを主な情報源として満足している住民が一定数いることが推測されます。

3. 情報不足やアクセスの難しさ

自由記述に「情報を得る機会があまりない」「町民と話し合いがなかった」という意見があり、議会や行政とのコミュニケーションの機会が不足していると感じ

ている住民が一定数存在していることが伺えます。

また、「ホームページやYouTube等は苦手」とする意見や、「広報紙から」のみ情報を得ているという回答もあり、デジタルツールに慣れていない層が存在することも考慮する必要があります。特に高齢者やインターネット環境が限られている人にとっては、オンラインでの情報取得がハードルになる可能性があります。

4. その他の情報源

「LINEやFM告知放送」「本会議、委員会等」といった情報源が挙げられており、町内での公式な情報発信手段や会議の参加が、一定の住民に活用されています。こうしたリアルタイムの情報配信やローカルメディアを通じて、議会の活動にアクセスしている人もいることが示されています。

問9

あなたは二代表制（注1）についてご存じですか。（1つのみ）

1. 知っている	213	40%
2. 知らない	299	56%
無回答	21	4%

問10

あなたは、町議会議員の役割を知っていますか。（1つのみ）

1. 知っている	320	60%
2. 知らない	193	36%
無回答	20	4%

問11

あなたは、愛別町議会議員の定数が9人であることを知っていますか。（1つのみ）

1. 知っている	408	77%
2. 知らない	114	21%

無効回答 11 2%

問12

あなたは、愛別町の町議会議員の名前を何人ご存じですか。(1つのみ)

1. 全員	208	39%
2. 5~8人	152	29%
3. 1~4人	149	28%
4. 一人も知らない	12	2%
無回答	12	2%

問13

議員は、町民の代表として町政に町民の声を反映していると思いますか。(1つのみ)

1. 思う	97	18%
2. 思わない	144	27%
3. どちらともいえない	275	52%
無回答	17	3%

問14

あなたは、町議会議員に自分の意見や要望を伝えられていますか。(1つのみ)

1. 伝えられている	61	11%
2. 伝えられていない	212	40%
3. 伝えられる機会がない	238	45%
無回答	22	4%

問15

愛別町議会議員の議員報酬は基本報酬が月額15万8千円(注2)だということをご存じですか。(1つのみ)

1. 知っていた	141	26%
2. 知らなかった	378	71%
無回答	14	3%

問16

愛別町の議会議員の定数は9人ですが、適正だと思いますか。(1つのみ)

1. 多い	220	41%
2. 適正	278	52%
3. 少ない	15	3%
無回答	20	4%

問17

あなたは、現在の愛別町議会をどのように評価しますか。(1つのみ)

1. 評価する	38	7%
2. ある程度評価する	355	67%
3. 評価しない	115	22%
無回答	25	5%

問18

あなたは、議会や議員のあり方として、何を期待しますか。(あてはまるものすべて)

1. 町の行財政運営などに対する議会のチェック機能	281	21%
2. 町および町民の利益となるような政策の提言	392	30%
3. 町民生活で困っていることの相談相手	251	19%
4. 議会での審議結果などに関する町民への報告	210	16%
5. 議会の仕組みなどに関する町民への説明	119	9%
6. その他	36	3%
無回答	27	2%
合計	1316	

その他の回答内容

- ・まちづくりの企画提案
- ・男性ばかりの議会のせい、生活の困りごとに目が向けられていません。ごみ収集の不便さや税金の高さをもっと議論してもらいたいです。
- ・議員自らが町を歩き、行政の課題を探索すること、町民の声を聴くこと、聴く場(懇談会)をつくることを期待する。

- ・町職員の教育育成も職員不足になるのでは？
- ・家庭訪問
- ・例) 移住するメリット等、他町村のよう移住者の推進
- ・個人の意見は勿論、団結も大事です。
- ・行財政の健全化
- ・活気ある愛別町にするための新しい発想
- ・やめて欲しい。議会の審議での低レベルのけなし合い会話
- ・施策を起案すること
- ・行政活動チェック機能。政策提言ができていないのか不明。(詳細は問28へ記載)
- ・恥ずかしくない言動
- ・議員は地区を巡回する
- ・困っていることの相談できたらと思うことがある。
- ・ある議員は人の批判ばかりしている意味を感じない
- ・期待、希望はない 7件

問18のまとめ

議員への期待事項に関する傾向

1. 政策提言の期待が最も高い

「町および町民の利益となる政策の提言」が最も多く、392件(30%)の回答を集めています。この結果から、町民は議会や議員に対して積極的に新しい政策を立案し、町の発展や住民の生活向上に寄与することを期待していることがわかります。自由記述でも「活気ある愛別町にするための新しい発想」や「まちづくりの企画提案」が挙げられており、町の未来を切り拓く創造的な議論や提案を求める声が目立ちます。

2. チェック機能と行政監視の役割

「町行財政運営に対する議会のチェック機能」が281件(21%)で次に多い回答です。町民は議会に対して、行政をしっかりと監視し、透明性や健全な運営を保つ役割を期待していることが明らかです。自由回答でも「行財政の健全化」や「行政活動チェック機能」といった具体的な意見が見られます。

また、「議員自らが町を歩き、行政の課題を探索すること」や「町職員の教育育成も課題では？」といっ

た意見もあり、行政運営の内部的な改善にも目を向けることが期待されていることが伺えます。

3. 住民相談の相手としての役割

「町民生活で困っていることの相談相手」という回答も多く、251件(19%)がこれを挙げています。議員が単に政策を作るだけでなく、住民の日常的な困りごとに耳を傾け、問題解決の手助けをする存在として期待されています。自由回答でも「困っていることの相談ができるように」や「ごみ収集の不便さや税金の高さをもっと議論してほしい」など、日常生活に直結する課題に対する期待が示されています。

4. 町民への報告・説明の必要性

「議会での審議結果に関する町民への報告」(210件、16%)と、「議会の仕組みに関する町民への説明」(119件、9%)も、それなりに重要視されています。住民は議会の活動や決定がどのように行われたかについて、透明性のある情報発信を期待しており、特に「議員が町民と対話する場(懇談会)を設けることを期待する」といった声が具体的に出ています。

一方、議会の仕組みそのものに対する説明は比較的少ない割合に留まっており、住民の関心は議会の活動そのものよりも、具体的な政策や実務に対して向いていることがうかがえます。

5. 自由回答に見られる批判的意見や無関心層

一部の自由記述では、「議会の低レベルなけなし合い」や「ある議員が人の批判ばかりしている」といった議会の質に対する批判が見られます。また、「期待や希望はない」と回答した住民も7件あり、議会や議員に対して不満や無関心を感じている層も存在することが示されています。これらの住民に対しては、議会活動の改善や信頼の回復が必要であることが伺えます。

問19

昨年の4月の町議会議員選挙では、議員定数9人に對し、9人の立候補となり、無投票当選となりました。

町議会議員選挙は、選挙になった方がよいですか。それとも無投票当選がよいですか。(1つのみ)

1. 選挙になった方がよい	360	68%
2. 無投票当選がよい	56	11%
3. わからない	104	20%
無回答	13	2%

問19-1

選挙になった方がよい理由を教えてください。(自由記述)

- ・緊張感が生まれ、成すべき事を評価されるため。
- ・選挙が無さそうだから立候補するという消極的な姿勢な立候補者が出ないように
- ・無投票になりそうなら出馬すると言う方が何人かいると聞いたことがあります。選挙になり選ばれた人が町議になる事により、積極的に町民の声を町政に届けることができると思うから。
- ・公約を確認出来る
- ・なって欲しい方を自分で選べる
- ・選挙にならない=職業代わりの議員になる輩が出てくる可能性が高くなると思われるので、そもそも議員の役割?とは変わってくるのかなと感じる為
- ・無投票だから質の低い議員が生まれるから
- ・適正な方を選べる選択肢があった方がよい
- ・おざなりからの脱却
- ・地区代表といった古い体質の議員選挙ではなく、もっと幅広い意見を聞いた上で町政に反映してもらうとより良くなると思うから。
- ・想いを感じない
- ・町民にも責任があるべきだと思うから。
- ・競争して当選した自覚がなく、安易に当選すると町民のために働く意識が薄くなる。
- ・誰でもなれますよとの無投票の選挙では、町民の代表の町議会議員と言えるのか?と疑問に思います。
- ・自分の考え、政策を選挙を通じて町民に訴えるべきと考えます。
- ・どの声を町政に反映させるか検討する機会となる。
- ・政策提言の機会
- ・民意を伝える機会が失われるから
- ・議員が活躍するようになるから

- ・何もかわらないやる気ない町のままだから
- ・当落がないと慢心してしまうから
- ・町民の投票により当選して議員になるべきだと思います。
- ・無投票では町民に、選ばれた事になりません。
- ・議会のアンケート設問として適切か疑問です。
- ・緊張感と責任感あふれる議会になると思う
- ・誰でもいいような気がする
- ・世代交代を進めた方がよいと思うから
- ・選挙がないと、誰が立候補しているのかわかりづらい。また、町民の意思が伝わらないような気がする。
- ・選挙がある以上町民として選ぶ権利が必要だと思う
- ・政策を言える議員になって欲しいので。
- ・立候補する人が多い方がいいと思うから
- ・議員一人ひとりの自覚がすることができる。
- ・より良い人材が当選できるように
- ・投票人数の最低ラインを決めておいて下回った場合落選にた方がいいと思う。出たら町議になれるみたいな形はやめた方がいい。
- ・民主的に住民の代表を選ぶのですから選挙が当たり前です。
- ・日本国憲法第15条で明記されている「公務員の選挙については、成年者による普通選挙を保障する」という精神に則り公職選挙法があるのであり、公職者を投票で決めるのが民主主義本来の姿だからである。
- ・愛別町を少しでも良くしたいと思い願うことからの立候補者が沢山いて選挙になるような活気ある街が望ましいと思います。
- ・選挙に当選して議員になった方が、議員本人が議員としての自覚を強く持ち、議員活動に力が入ると思うから
- ・どんな人でも当選してしまうから
- ・誰でもなれてしまう
- ・4年に一度は議員個々が必要か審判されるべき。
- ・町民が選んだ人になってもらいたいから
- ・相応しくない方もいるため
- ・出馬者の個々の考え方が分かるから
- ・公約も唱わないで当選?税金泥棒とってしまう
- ・誰でも議員になれるのはおかしい

- ・ なって欲しくない人がいるため
- ・ 町民の選択肢柄が増える
- ・ 選挙期間にしかお会いできない議員さんもいるので、交流できる唯一の場所なので。
- ・ 町民に選ばれてなるべきだと思うから。
- ・ 無気力者の排除、町民が自らまちを築く意志を持つため
- ・ 得票数が見えると、議員自身も自分への支持（評価）がどの程度なのかよくわかるから。
- ・ 選挙になった方が良い
- ・ 意識が高まるのではと思う
- ・ 色々な意見が聞けるから
- ・ 若い人の住みやすい町に
- ・ 若い声が町政に
- ・ 無投票なら町に活力がない
- ・ 適正な方が選ばれるように
- ・ だれがなってもよいはずはない
- ・ 選挙になれば新たな考えも出てくるから
- ・ 切磋琢磨
- ・ 町民がこの人なら良いと選べるから
- ・ なぜ議員をやめようとした人が選挙もせずおかし。今回は特に女性の議員さんがなくなりとても残念。2名は必要。
- ・ 皆が町政に関心をもつ事
- ・ 町民の町政への関心を高める
- ・ 生活費のために議員になっていると思う議員が数名
- ・ マンネリ化
- ・ 多様化
- ・ 議員としてふさわしくないと思う人がいるから。でも選挙したところで、親戚票（これが強すぎる）等で当選する方がいる。それもどうかと思う。
- ・ 選ばれる大切さ
- ・ なぜ選ばれたか？
- ・ 誰がやっても同じ
- ・ 議員のやる気が出る
- ・ 競争がなくなるから
- ・ 町民同士でも町政への関心が出る
- ・ 預け放しは無責任
- ・ 町議としての自覚を失う
- ・ 無投票だと相応しくない人が当選するから
- ・ 無投票だとお金目当てで立候補
- ・ 関心が高まる
- ・ 選ばれるから
- ・ 町の事を考えている候補者の考えが分かるから
- ・ 候補者の意見が多岐にわたり聞けるから
- ・ やる気度、本気度
- ・ 選挙で当選すれば自覚が生まれると思う
- ・ ただ当選すればよいとの気持ちになるとどうなのか
- ・ 選挙になるとその後いろいろとがんばる（いろいろと力がある）
- ・ 無意味
- ・ 街頭演説などで、何をしたいのか聞けるから
- ・ 議員としての素養のない人でも当選する可能性がある
- ・ 意味ない人が議員になっている
- ・ 選挙で選ばれた人がなるべき
- ・ 立候補者の政策等を比較できる。自己選択が可能になる。
- ・ あの方が出るから自分も出るうわさあり、町および町民のために真剣に政策を考えてほしい。
- ・ 議員になって何を考えているか公約を聞きたい。
- ・ 議員の町政に対する責任感が増えると思う
- ・ 議員に向いていない人がいるから
- ・ 今の議員さんでいいのだろうかとかギモンに思うこともあるから選挙になった方がいい
- ・ やる気の問題です。
- ・ マンネリ化してしまう
- ・ 町づくりの政策競争をすべきである。
- ・ 議員としての考え方を選択できる
- ・ 競走がある方がやる気が出る
- ・ 町民から選ばれるので
- ・ 一般質問などで、町民の要望・意見を責任もって取り組む
- ・ 誰でもよくなるから
- ・ 議会が活発になる事
- ・ 無投票だと自分の役職に甘んじる可能性がある
- ・ 関心を引く
- ・ 選びたい人に投票できるから
- ・ 選挙になった方がよいから
- ・ 行政のことについて発言できる人
- ・ 候補者の趣旨が伝わらない
- ・ 考えが合う人に町議員をやってほしい

- ・ 専業にすると議員報酬を大幅に上げなければならない
- ・ 議会活性化、女性、若い人が出てほしい。
- ・ 町民が適正な人物を選ぶ権利を
- ・ 議員さんの自覚等
- ・ 選挙での重みを感じ、地域の責任感も一生懸命？
- ・ 競争心がなければだめです。
- ・ 多様な意見での議論が必要だと思う
- ・ 無投票だとあまりにも無関心に思われます。選挙がある事で、町政をどのようにしていくかが聞ける。
- ・ 町民から選ばれた人の方がいいかな？
- ・ 無投票であると日頃の町議の在り方が不透明だから
- ・ 無投票は良くない
- ・ 何も明確な政策等が無くても選ばれてしまうため
- ・ 馴れ温床、サラリーマン化の町議、初心忘れるべからず。町、町民のため、他町を見習い、活性化のため働く人材が選挙で選ばれて欲しい
- ・ 選挙により選択比較できる。
- ・ やった方がいい。議員減らせ。議員多くても何もしてない
- ・ 多くの人（特に若い人）が立候補してほしい。
- ・ 新しい風が吹くのでは
- ・ 議員として適当でない人が選ばれないから
- ・ 人材を選ぶ
- ・ 選挙になることで、いろいろ情報が得られる
- ・ 顔と人柄がわからないから
- ・ 活気が生まれる
- ・ 緊張感のある議会運営のため
- ・ 仕事のしない議員は落ちて欲しいから
- ・ 選べない
- ・ 議員になってほしくない人がいるので
- ・ 議員定数9人は必ずしも必要なのか？（多いのでは？）選挙になった方が、関心も持てるし、出馬する議員のやる気とかを察する事もできるから。
- ・ 頑張りたいと意志が感じられ、よりよい議会になりそう。
- ・ 選挙になった方が、議員の質の向上になる。
- ・ 議員定数を減らし、報酬を上げ、質の高い選挙を望む
- ・ 議員として適切なのか投票すべき
- ・ 自分で選びたいから
- ・ 意欲がほしい
- ・ 誰でもなれるのはどうかと思う
- ・ 立候補した人が全員当選できることに疑問を感じます
- ・ 議員の考え方、町民への公約をはっきり伝える
- ・ 各個人の考え方、町の活性化
- ・ 無投票だと顔と名前がわからない
- ・ 立候補者の顔も知らない議員では、安心出来ない
- ・ 町民に選ばれた人になってほしい
- ・ 無投票では議会での緊張感がない
- ・ ふさわしい町議を選出できる
- ・ 競争したほうがよいと思う
- ・ 選挙にならないなら、出馬する議員がいる
- ・ 選挙にならないと町が発展しない
- ・ 立候補の考えなどが理解されるから
- ・ 誰でもなれるは良くない
- ・ 報酬のためになってほしくない
- ・ 町民のために働いてくれると思うから。お金を高くすると働かない町議はお金をもらえない
- ・ 自分が住んでいる所以外の方がどんな考えを持っているのか、知ることができるから
- ・ 個人の意識、責任の重みが増す
- ・ 選ぶための選挙
- ・ それぞれの知見のある人がいい
- ・ 定数以上でなければ良い意見がない
- ・ 小遣い欲しさの議員がいる
- ・ 議員個々の施策が知れる。
- ・ 住民にも責任がある
- ・ 新しい人の加入で変わって欲しいので
- ・ 町の発展のために
- ・ 町民が考える
- ・ 候補者が町民に対して責任と考え方が自然と強くなる。有権者も候補者に期待がもてる
- ・ 町民にアピールして選ばれた方が良い
- ・ 町民のためではなく自分の欲のためになるから
- ・ 町政への提言を聞けるから
- ・ 報酬の分、全町を回って見て回る。
- ・ 職員の意気込みが増す
- ・ 次の世代にと若い人が出て欲しい。若い議員さんが次の世代につなげる様に
- ・ 町民に選ばれた人だから

- ・選挙になった方が町のために働いてくれると思う
- ・今期で辞めるといった人が選挙にならないとなったとたんやっぱり辞めないという人がいるから
- ・町民の代表として選挙で選ばれる責任感
- ・町議として町民の代表者としての責任感
- ・自分で選んだので
- ・報酬欲しさにやる人もいると思うから、きちんと該当する人が良いため
- ・切磋琢磨が期待できる
- ・人柄・熱意・政策について議論、合同演説会等
- ・町民が議会に関心が持たれる
- ・議員の施策が知れる
- ・様々な考え方の持った候補者が必要
- ・町民に立候補者の選択ができる
- ・町全体の、政治に関心が薄い。
- ・議員の中で今回の選挙において、送別会まで開催し花束を頂き、いざ定数割りになったから再度立候補する議員がおると聞き最低です。(尊敬しない)
- ・質の悪い人も立候補したら受かるから
- ・それぞれの主張を比較、検討して選ぶことができるため
- ・自覚をもって選挙に立ってもらいたい。又町民の話聞く行動で
- ・選挙によって深く人柄を知ることが可
- ・立候補者の考え方が聞ける。
- ・選挙があると議員としての勉強もすると思うし、緊張感をもって取り組むと思います。
- ・選挙による当選は町民から信任された重みを感じながら議員活動をする事となると思われる。
- ・有権者から審判を受けていない
- ・やる気がなくても当選するから！！
- ・愛別町に対して利益ある政策を行ってくれる方を当選させたいから
- ・町民の要望をくみ取っていただくため
- ・無投票当選は仕方ないと思う反面、ある程度の票を集められないで当選した人とは？
- ・マンネリ化防止
- ・活気がない
- ・楽に議員になれるから
- ・選挙に人数が足りないから出るという人がいたから
- ・選挙活動で色々な話が聞ける

- ・しっかり公約を知って信頼する人に議員になってほしいから
- ・それぞれの政策聞けるので
- ・やはり選挙になると方針訴える事で人柄他が読み取れる為
- ・誰でもなれてしまうのはどうかと思う
- ・活気が出る。議員の方個性が見える
- ・責任の自覚と緊張感
- ・適正な人を判断したい
- ・候補者の考えを知ることができる
- ・町民が選択できるから
- ・本当に町政に対する志のある方が選ばれると思うから

問19—1回答1. のまとめ 選挙になった方がよい理由

1. 選挙の重要性と緊張感

意見数： 60

代表的な意見：

「緊張感が生まれ、成すべき事を評価されるため」
「無投票になると質の低い議員が生まれるから」
「選挙になれば議員の質が向上する」

考察：多くの回答者が、選挙によって議会に緊張感や責任感が生まれると考えています。無投票で選ばれる議員が質が低くなりやすいという意見もあり、選挙による競争が議員の意識向上や質の確保に繋がると見られています。

2. 町民の選択権と代表性

意見数： 40

代表的な意見：

「町民が自分で選べる」
「選挙で選ばれた議員が町民の代表としてふさわしい」
「選挙での選択肢が増える」

考察：選挙を通じて町民が自分の代表を選ぶ権利が重要であり、これによって町民の意志が町政に反映されるとする意見が多く見られます。選挙がないと選択肢が限られ、町民の意志が十分に反映されないという懸

念も強いです。

3. 議員の自覚と責任感

意見数： 30

代表的な意見：

「選挙で当選すると議員の自覚が高まる」

「無投票では議員が町民に対する責任感が薄れる」

考察：選挙によって当選した議員が町民からの信任を得て、自覚や責任感が高まるとする意見が目立ちます。無投票での当選では議員が自分の役割や責任を意識しにくいという考え方が示されています。

4. 議会の活性化と競争

意見数： 25

代表的な意見：

「選挙によって議会が活性化する」

「競争があることで議員のやる気が向上する」

考察：選挙が議会を活性化させるとの意見があり、議員の競争心や活気が生まれることで、議会全体の質が向上するという見方がされています。競争があることで新しい考えやアイデアが議会に持ち込まれる可能性があるとも考えられています。

5. その他（不明確な意見や特定の懸念）

意見数： 23

代表的な意見：

「無投票で選ばれた議員の資質や志に疑問がある」

「町の発展や活性化に繋がらないという懸念」

- ・立候補者でその人数に達すれば良いんでないか。
- ・どっちにしてもいけない
- ・お金の負担があるので、無投票でよい
- ・選挙費費用がかかるので、無投票でよい
- ・議員定数に対して、立候補が定員数であるなら選挙はしなくて良いと思う。用紙や時間のムダだと思うから。
- ・選挙にいかなくてよいから
- ・めんどくさいから
- ・時間がかかる
- ・選挙運動・時期
- ・経費削減のため
- ・無投票当選の方が、お年寄りとか歩いて来られないひとのためにはいいと思います。
- ・高齢者には無投票がいいと思います。
- ・どの様な考えを持つかが大切で選挙が大切なのではない
- ・無駄な時間と手間がなくて良い
- ・熱意ある方に任せたい
- ・議員のなり手がいないので、誰がなっても同じなのでなりたい人が活躍して欲しい。無投票でも良い。
- ・無投票当選の方が良い
- ・費用面で
- ・でかけるのが大変だから
- ・推薦制にする
- ・無投票当選が良い
- ・しかたない

問19-1

2. 無投票当選がよい事の原因を教えてください。

（自由記述）

- ・投開票に係る経費が削減されるから。
- ・投票を忘れてしまったり、行く暇がない時があるから
- ・選挙費用が掛かる為
- ・推薦制が良いと思う為
- ・特になし
- ・選挙になると、選挙期間中にお手伝いの声がかかり大変だから。地区で仕事柄忙しい時期あるので。

問19-1 回答2. のまとめ

無投票当選がよい理由

1. 経費削減

意見数： 8件

代表的な意見：

投開票に係る経費が削減されるから。

選挙費用が掛かる為。

経費削減のため。

2. 時間と手間の削減

意見数： 7件

代表的な意見：

選挙になると、選挙期間中にお手伝いの声がかかり大変だから。

無駄な時間と手間がなくて良い。

時間がかかる。

3. 高齢者や身体的な負担

意見数： 3件

代表的な意見：

無投票当選の方が、お年寄りとか歩いて来られない人のためにはいいと思います。

高齢者には無投票がいいと思います。

4. 立候補者の数と定数

意見数： 3件

代表的な意見：

議員定数に対して、立候補が定員数であるなら選挙はしなくて良いと思う。

立候補者でその人数に達せれば良いんでないか。

5. その他の理由

意見数： 7件

代表的な意見：

どのような考えを持つかが大切で選挙が大切なのではない。

熱意ある方に任せたい。

無投票当選が良い。

問20

現在の愛別町議会は、平均が63.3歳で、女性議員が0人となっています。あなたは、議会構成のあるべき姿としてどのようにお考えですか。

(あてはまるものすべて)

1. このままでよい	19	2%
2. 若い議員がいた方がよい	34	34%
3. 女性がいた方がよい	31	31%
4. 様々な職業の人がいた方がよい	28	29%
5. その他	15	1%
無回答	30	3%

その他の自由記述

- ・そもそも男性が、女性がということ自体が性差別になる考え方だと思う。議員として適正な人であれば性別は関係ないと思う。
 - ・年齢や性別はどうでもいい
 - ・年齢、性別よりも町民の責任において選ばれた人材であれば誰でも良い。
 - ・どうでもいい
 - ・特に女性の議員
 - ・男女関係なく様々なプロ必要
 - ・女性の声必要
 - ・女性らしいアイデアや声を。若い力で町を盛り上げてほしい。
 - ・年齢性別は関係ない
 - ・愛別の未来像を描ける人ならだれでもいい。
 - ・人口が少ない。でも次の世代につなげたい
 - ・議員さんがいない町内の方にも言葉が欲しい
 - ・男6名、女2名
 - ・町民の要望による推薦制度があっても良いのではな
- いか
- ・年齢性別の問題ない。やる気の問題

問21

もし、あなたが議員になるとしたら、月額議員報酬(注3)はどのくらい必要ですか。(1つのみ)

1. 20万円以上	101	19%
2. 18万円以上20万円未満	105	20%
3. 15万円8千円以上18万円未満	181	34%
4. その他	98	18%
無回答	50	9%

その他の自由記述

- ・具体的な拘束日数や時間・会議や出張の回数などがわからないのでなんとも言えない
- ・月にどれくらいの町議として仕事しているのかわからないので回答できない。
- ・町民の役に立っているならそれ相応の賃金で良いが必要のないと思われる人も居るのでなんとも言えない

い。自分なるのであれば多ければ多いほどいいと思う。

- ・若い人を議員に入れたいなら、月額最低30万は出した方がよい。今時高卒でも手取りが18万はある時代です。それをたかだか約16万でやるというのは時勢が読めていない。議員の半分近くが農家であることや、平均年齢も考えるとこう言った発想には至らないのかなと思ってしまう。
- ・報酬に見合った働き方を、愛別町はどのように評価しているか分からないので判断できない。
- ・町の収支によって変動で良い
- ・現状より下げても良い。
- ・現状のままでよい
- ・現行以下で十分
- ・今のところ、議員になる考えは、ありません
- ・下げた方が良い
- ・町の貢献度に応じて
- ・決められない
- ・今のとおりで良いと思う
- ・町の経済にあわせた報酬でいいです
- ・報酬が目的ならやめたほうがよい
- ・17万
- ・30万円
- ・30万
- ・10万以下
- ・もらいすぎ
- ・今よりは上げ
- ・報酬に値する仕事ができれば高くてもかまわない
- ・5万~10万
- ・現状は3でよい
- ・近隣町村並みに
- ・人口に応じて
- ・10万以上
- ・人口に比例した報酬
- ・無報酬
- ・人口の数を考えると…年間にすると1/3は議員活動？
- ・議員になるつもりはないので
- ・定額ではなく活動の貢献度に合わせて
- ・あたえる事はない
- ・報酬は今のままで気にしない

- ・12~13万
- ・10万円以下
- ・活動に値する額、現在でも十分（詳細は問28へ記載）
- ・他町村並み
- ・ボランティアで
- ・15万円
- ・12万円以上
- ・15万円
- ・年俸500万
- ・ならない
- ・議員になり必要とする費用が分からないので答えられない
- ・今のまま
- ・日当にする
- ・働いた日数分
- ・議員の仕事の量に応じて
- ・住民も少なくなっている。今のままで良いと思う
- ・16~18万
- ・財政に合わせて
- ・10万ぐらい
- ・定義は難しいが、活動成果、努力評価、それによつては25万円もよいのでは。
- ・人口が少ないことから15万以下
- ・15万以下、年間120万位。議長で年間180~200万位。
- ・最低で良い。人数も少なくても良い。
- ・ボーナス不要
- ・年収は？
- ・15万円以上、町の財政をひっ迫させない程度
- ・ボランティアでやるべきものであるが、非常にむづかしい
- ・ならない
- ・働かなくてももらえる15万円以下金額
- ・財政状況が判らないです
- ・わかりません
- ・わからない 6件

問21のまとめ
月額議員報酬の統合的考察

選択式結果の概要

- ・ 15万8千円以上18万円未満が最も多く、全体の34%が支持しています。
- ・ 次いで、18万円以上20万円未満が20%、20万円以上が19%で、その他が18%です。
- ・ 無回答が9%で比較的低い。

自由記述意見の概要

- ・ 具体的な金額に関する意見が多様で、30万円以上の意見もあれば、10万円以下の意見もあります。具体的には、15万円や20万円以上の意見が多く、現状の報酬で良いとする意見や、報酬が活動に見合うべきとの意見も目立ちます。
- ・ 報酬の設定に関する意見では、報酬が町の経済状況や活動の貢献度に応じて変動すべきという意見が多い一方で、現状維持や現行以下で十分との意見もあります。具体的な日数や活動の量に応じた報酬の設定を支持する意見もありました。
- ・ ボランティアとしての活動や、報酬が目的ではないという意見もあります。また、報酬に見合った働き方を評価するべきとの意見も多く、具体的な金額設定よりも実際の働きに対する評価が重視されています。

統合的な考察

全体的な傾向：中程度の報酬（15万8千円以上18万円未満）が最も支持されていますが、選択肢の幅広さから、多様な意見が存在します。多くの意見が、報酬額よりも報酬が活動に見合うものであるべきだという点を強調しています。

報酬の設定に関する意見：活動の貢献度や町の財政状況に応じた報酬設定が支持されています。これは、単に金額の問題ではなく、議員が実際にどのような仕事をしているかが重要であるとの認識を反映しています。

現状維持と改善：一部の意見では現状の報酬で十分とされる一方、より高い報酬が必要との意見もあり、現行の額に不満を持つ人も存在します。また、報酬の額だけでなく、報酬に見合った活動が評価されるべきという点が多く意見に共通しています。

ボランティアとしての視点：ボランティアや報酬が目的ではないとの意見も見られます。これは、議員活動が公共の利益を重視すべきであり、報酬が活動の主な目的ではないという考え方を示しています。

問22

今回の統一地方選挙で、議員のなり手不足問題が深刻化しています。何が原因だと思いますか。

（あてはまるものすべて）

1. 議員報酬が低い	126	13%
2. 議員と仕事の両立ができない	289	31%
3. 政治に関心がない	270	29%
4. 選挙費用がかかる	156	16%
5. その他	55	6%
無回答	50	5%

その他の自由記述

- ・ 選挙活動をしなくてはいけない事や、派閥や組織にしがらみを持たなくてはいけない印象がある事など、政治活動に対する印象の悪さなど。
- ・ 地域から求められることが重荷になる。
- ・ 若者は町に期待してないから
- ・ 自治体に興味がない。
- ・ 町民の議員に成る意識の低下。
- ・ 選挙が心身共に大変である為ではないかと思う
- ・ 政治が変わらないだろうというあきらめ 男性の家事、育児協力があれば女性も出やすくなると思います。
- ・ 立候補者を見つけて育てる制度、サポート制度の仕組みがないのも一因。
- ・ 議員活動に魅力を感じないから
- ・ ベテラン議員の圧もあるのかな
- ・ 議員になると地域の役職をさせられる
- ・ 評価されない
- ・ 自己犠牲を払ってでも町民のためという姿勢
- ・ 今の愛別町議会に魅力を感じない
- ・ 議員に対する職務の意識欠如等が多い
- ・ 議員同士の会話を表に出す。

- ・人口が少ない
- ・人口減少による
- ・立候補する人の考えはわからないが、1～4に当たる人は立候補すべきではない。
- ・地域に関心がない？
- ・選挙は本人だけでなく親戚も関係してくるため
- ・議員の存在意義がなく魅力がないから
- ・議員に魅力がない
- ・両立できないなら、どちらかやめろ
- ・関心がないのか？
- ・ひまな人間がやっているから
- ・詳細は問28へ記載
- ・面倒だから
- ・ナシ
- ・地方自治法について知らないため
- ・議員になっても変わらないかな
- ・町議はお金をもらうという考えはダメ、ボランティアです
- ・両立を考えるから
- ・議員活動が見えない
- ・昔のように議員さんに出て欲しい
- ・住民も少なくなっています。町民と議員さんが助け合って、明るい毎日を願う。
- ・魅力がない
- ・本当に関心がある方が受けると良いと思います。報酬が目的でない方がよい
- ・町議会活動への魅力を感じないことも理由の一つであると思われる
- ・魅力がないから
- ・町内行事大変活発ですが…、今後、未来の愛別についての活発な行動が必要かと…。
- ・人材がない
- ・人口減少は勿論、なり手の年齢によりさまざまな理由が出てくる
- ・将来性が低い。みえない
- ・政治に関心がない
- ・地元で応援のしがりみがあるから
- ・わからない 2件

選択肢と自由記述の結果を統合して考察すると、議

員のなり手不足には複数の原因があると考えられま

問22のまとめ

議員のなり手不足問題の原因の統合的考察

す。

選択肢の結果から

議員と仕事の両立ができない	(31%)
政治に関心がない	(29%)
選挙費用がかかる	(16%)
議員報酬が低い	(13%)

自由記述から

- ・政治活動へのネガティブな印象（例：選挙活動の大変さや派閥の存在）
- ・町民の意識の低下（例：自治体に対する興味の欠如）
- ・議員活動の魅力の欠如（例：地域貢献の感覚や評価されないことへの不満）
- ・人口減少や少数意見の影響（例：少子高齢化による人材不足）

自由記述の多くの回答者は、議員活動に対する魅力の欠如や地域の役職への不安、または政治活動そのものへのネガティブな印象がなり手不足の一因だと述べています。また、町民の意識の低下や地域に対する期待の欠如も指摘されています。

統合的な考察：アンケート結果から、議員のなり手不足には複数の要因が絡んでいるようです。主な要因として、議員活動と本業の両立の難しさや、政治に対する関心の低さが挙げられます。また、選挙費用や議員報酬の低さが障壁となっている可能性もあります。自由記述の意見からは、選挙活動の負担感や地域貢献への意識の低下も影響しているようです。

問23

議員のなり手不足の問題は、今後どの町でも予想されます。今後も議会制度を維持していくためには、どうしたらよいと思いますか。

(あてはまるものすべて)

1. 議員が町民との対話を積極的に行う	230	18%
2. 議会の役割を町民に広く知らせる	225	18%
3. 議員報酬を高くする	139	11%
4. 議員に政務活動費を支給する	75	6%
5. 町民の町政への関心を高める	293	23%
6. 議会と議員の活動を町民に知らせる	209	17%
7. その他	44	4%
無回答	39	3%

その他の自由記述

- ・若い世代の政治への関心を高める、特に小中学生の授業の中で擬似議会を開催してみたり、授業の一貫で議会傍聴をするなど、愛別町の町政がどのように決まっているか関心を持ってもらう。
- ・若い人や女性が議会へ関われる機会を増やし、育児や仕事と両立できる仕組みをつくる
- ・時には、休日、夜間開催や子ども議会等、開かれた会議を行う。
- ・町民の町政への関心を高めるのは、当たり前かつ町ひいては議員の仕事なので、アンケートの選択肢に書くのは的外れ。無いからどうするのって話ではないですか？
- ・アンケートなど機会を作る、
- ・なり手不足は自治体に魅力がないからで、どの町でもというのは当てはまらない。自治体はその自覚を持つべき。
- ・議員さんは報酬目的ではなく、愛町心で労力を費やしてくれていると思います。選挙が大変であるイメージがあり、愛町心があっても企画力があっても立候補しないのではないかと思う。自薦枠と推薦枠を作り、自薦枠は選挙で、推薦枠は公区や団体から議員になってくれる制度があったら多方面からより多くの議員さんで構成される議会になれるのではないかと、素人考えで恐縮ですが思っています。
- ・仕事と議員が両立出来る仕組みが必要だと思います。
- ・法律の枠内で、定数に女性枠や若者を設けるための宣言条例のようなものをつくれればいいと思います。
- ・選挙制度を変えるのも一つの考えだが、現行法内では、立候補者を見つけて育てる制度としての議員の学校または予備校のようなしくみをつくり、人材養成から始めるのが効果的と思う。政務活動費を導入した場合は、使い道の完全公開と領収書等を監査する必要がある。また、政務活動の成果をレポート等にして議会広報に載せるなど町民に還元すべきである。
- ・議員になることに興味のある方が、今の議員の皆さん達を見て、「私も議員になりたい！」と強く思わせるような議員活動を展開していく
- ・議員を減らす
- ・定数減らす
- ・首長とある程度同じ方向性に向かいづらいつらいつらかな？
- ・議員が嫌がらせのような無意味な質問ばかりじゃなく、町のことを考えた提言ができる姿を見せるべき
- ・支出内容のチェックは必要
- ・人材の育成
- ・町政に対する意欲が無く、競う精神が湧かない
- ・新人議員を育てる環境づくり、議員の資質の向上を図る研修の充実
- ・時々町民にアンケートなど
- ・人口減少
- ・人材を掘り起こした方がよい
- ・決めた人数を維持する必要はない。意欲ある者で運営すればよい。意欲を持たせる議会とすること。
- ・女性若手議員2～3人
- ・人が集まる建物欲しい。
- ・詳細は問28へ記載
- ・本当に必要だと訴えかけ、町としての覚悟を示す
- ・町の現状をデータで提示する
- ・議員数削減
- ・市町村合併
- ・現在の議会制度では候補者、適任者がいても立候補は無理で、議会改革を積極的に進めて議会の役割を果たす

- ・議員さんと町民が対話できる場があればと思うことがある
- ・推薦制
- ・議員報酬を高くし、定数を5名程度とする。
- ・町民参加型の議会
- ・議会と町長との対話を町民に広く知らせる。町職員の教育、指導
- ・6については、議員さんの方は熱心に取り組んでいるかと思いますが、町民の方々がどこまで関心あるのかわからない
- ・増えていくさら地…愛別淋しい…。さら地利用、愛別明るい町へと願っております。

問23のまとめ

議会制度を維持していくための方法

町民との対話の強化：町民との対話を積極的に行うとの意見が230票（18%）でした。町民とのコミュニケーションを深めることが、議会制度の維持に寄与すると考えられています。

議会の役割の周知：議会の役割を町民に広く知らせるとの意見が225票（18%）を占めています。議会の機能や意義を町民に伝えることで、議会への理解と支持を得ることが重要とされています。

議員報酬の増額：議員報酬を高くするという意見は139票（11%）でした。報酬の増額が議員のなり手不足解消に役立つとの見解がありますが、全体の意見の中では少数派です。

政務活動費の支給：議員に政務活動費を支給するとの意見は75票（6%）でした。経済的支援が議員活動の促進に寄与するという意見もありますが、全体の中では比較的少数です。

町民の関心を高める：町民の町政への関心を高めることが重要との意見が293票（23%）で最も多く寄せられています。町民が町政に関心を持つことが、議会制度の維持に不可欠とされています。

議会の活動の周知：議会と議員の活動を町民に知らせるとの意見が209票（17%）でした。議会活動の透明性を高めることで、町民の理解と支持を得ることが提案されています。

その他：その他の意見は44票（4%）で、具体的な施策や意見が含まれています。

無回答：無回答は39票（3%）でした。

「その他」の自由記述まとめ

若い世代や女性の参加促進：若い世代や女性が議会に参加しやすくするため、育児や仕事との両立が可能な仕組みを整えることが提案されています。具体的には、休日や夜間に議会を開催することや、子ども議会のような試みが挙げられています。

教育と関心の促進：小中学生を対象に擬似議会を実施するなど、若い世代の政治への関心を高めるための教育が提案されています。町政の決定過程に対する理解を深めることが目的です。

議会活動の透明性と評価：議会活動の透明性を高め、成果を町民に還元するための施策が必要との意見があります。政務活動費の用途の公開や、活動成果をレポートにして広報することが挙げられています。

議会制度の改革：議会の役割や制度そのものを改革する必要があるとの意見もあります。具体的には、議員の学校や予備校を設けて人材育成を行うこと、定数の見直しや議会改革を積極的に進めることが提案されています。

制度の多様化：自薦枠や推薦枠を設けることで、より多くの人が議員に挑戦できるようにすることが提案されています。また、ボランティアでの議員活動も選択肢として挙げられています。

議員数の調整：議員数を減らし、意欲のある者で運営

することが提案されています。また、定数削減や市町村合併を考慮する意見もあります。

町民と議員の関係改善：議員と町民が対話できる場を設けることや、町民の意見を反映させるためのアンケート実施が提案されています。

その他の具体的な提案：町の現状をデータで提示する、町の貢献度に応じた報酬の支給、議会の役割を広く知らせる取り組みなどが挙げられています。

問 2 4

仕事をしながら議員をすることについて、あなたはどのように考えますか。(1つのみ)

1. 議員は仕事をせずに専業でやるべき	3 2	6 %
2. 議員は仕事と兼業でやるべき	1 4 4	2 7 %
3. どちらともいえない	3 2 5	6 1 %
無回答	3 2	6 %

問 2 4 - 1

仕事をしながら議員をするためには、どうしたらよいと思いますか。(自由記述)

- ・ 時間的問題を職場が理解する必要がある。
- ・ 仕事の内容により一概には言えないが、仕事をしながら議員をする事により、町の産業などへの課題などが見えてくると思います。
- ・ 仕事をしながら議員活動をするためには周りの支えが必要になると思います。そこに町としてサポートが出来る環境づくりができれば良いと思います。
- ・ 休日や夜間の議会ができるようにし、オンラインでも出席できるようにする。
- ・ どちらに比重を置くかで変わりますが収入が確保できる形態にする事
- ・ 報酬を上げる
- ・ 1番は議員だけでも生活が成り立つ報酬額が必要だが、それが難しいので兼業であるしかないという現状。高い報酬額は難しくても、今より上げること

で、仕事を多少セーブしながら、議員活動にもう少し力を入れられるのでは？と思います。

- ・ そのような観点ではなく、町、議会に関心を持ってもらうのが先だと思います。
- ・ 質問の意義がわかりません。
- ・ 仕事がない時間に会議をする
- ・ 年齢に応じた(若い人ほど高い)報酬
- ・ 職員の負担や予算が必要になりますが、夜間議会、日曜議会開催を検討して欲しいです。
- ・ 議会傍聴も増えると思います。
- ・ 仕事をしながら議員をしている人を優先して、都合の良い日に議会を設定する
- ・ 国の施策による、企業や雇用先への理解や助成制度の確立
- ・ 夜・休日に議会を開催したり、オンライン議会にすれば兼業でも良いと思います。
- ・ 夜間・休日に議会を開催すること、さらには議会のオンライン化などが必要。また、改正地方自治法による兼業規制の緩和が実現したが、これに加えて企業に議会活動休暇制度の導入が必要と思う。
- ・ 様々な職業の人がいるので、一概に言えないと思います。仕事をしながら議員をしたいと思っている方に、どうしてほしいか聞いてみてはいかがでしょうか？私は、そこに答えがあると思います。
- ・ 議員報酬をアップさせたり、議員としての役割の知識をあげて効率よく仕事でき、また人とのコミュニケーションできる人に育てあげること。若い人もどんどん活躍してほしい。
- ・ 議会開催時間、時期の融通。
- ・ 海外の無報酬で議員をしている国を見習う
- ・ 町民にもわかってもらう様にする議会が必要と思う
- ・ 報酬も少ないため自分で仕事も
- ・ 町民との対話を積極的に行う
- ・ むずかしい問題。仕事の質を上げる？
- ・ 報酬をもっと高くする
- ・ 体力のある若い人
- ・ インターネットホームページ等みる事の出来ない人がたくさんいる
- ・ 議会開催の日時等に工夫する
- ・ 兼業ならリタイヤした人だけになる
- ・ 時間調整等

- ・暇・高齢・生活が安定している人しかできない
- ・愛別は大きな企業がなく個人事業なら自由にできるのではないかと思います。大変でしょうが。
- ・議会を夜間にする
- ・議員手当の他に会議時間手当をつける
- ・議会の時間を考える
- ・愛別町は議員9名中7名が仕事しているので、問題なし
- ・議員さんの議決、その他調整、報酬を決めているのではないか。
- ・若手議員、女性議員が必要
- ・仕事の内容により多々あると思う
- ・期日を年サイクルで決めておく
- ・老齢に成ると難問です。
- ・わかりません
- ・それだけの報酬がないため仕方がない
- ・会社に理解される事
- ・①家族の理解②雇用者との話し合い
- ・職域団体等からも立候補しやすい環境づくりを町づくりの基本構想として取り組む
- ・わからない
- ・夕方議会を行う
- ・努力すること。
- ・議員さん本人の問題、課題だと思う。民間人として仕事をし、健全な生活ができてい人であるべきと思う。*就職口のひとつとして、議員になるというのは違和感がある。例えば私は居職であるため自由につ時間を使えるが、そうでない人は休むか抜けるしかないね。
- ・どうしたら良いかは個々の議員が考える事
- ・だから1つにしたらい
- ・職場の理解と協力が必要
- ・勤務先の理解
- ・何の仕事も知るべき
- ・議員報酬を高くする(上げる)
- ・町民の意見を聞く機会をつくり、対話集会の実施
- ・議会活動を簡略化する
- ・仕事に合わせての議会他
- ・2, 町の事を知るために町で働く
- ・会議は夜7時から行う
- ・活動を夜、または午後にする
- ・議員さん各個の考え方でいいと思います
- ・職場への理解を求める
- ・議員はボランティアとして、これからの町をどうするか・・・と考える人がやるべき
- ・議員さんも自分の生活があるので、今のままで良い
- ・議員になろうと思ったのは理由は？金？
- ・町のため1つ2つは貢献する事
- ・どっちもおろそかになる理由にならない
- ・議会の開始時間。曜日→休みの時
- ・議員活動と仕事と兼業でやれるように改革する
- ・議員活動と日程調整する。
- ・町内を見て回る
- ・家族のこともしっかりとわかると思うから
- ・議会出席公休日と(国で制度化)国は交付税で対応し、町は会社に定額の補填をする
- ・仕事が終わり夕方議会を開く
- ・議員さんの仕事に合わせる(議会・視察など)時間帯を夕方にするなど
- ・良心のかけらもない
- ・議会を夕方から開く
- ・分からない。若い人は大変だと思う
- ・会社員の方が議員になった場合議会などには有給休暇を取り、議会活動をしてほしい
- ・視察・研修等は代表者が行き、ある時期に一同に会し集中的に議論、内容によっては取り組むことが必要では。
- ・個人差があるのでよくわからない。
- ・本人が考える事
- ・議会中は時間に余裕を持たせて決議する
- ・議員としての自覚をもち、やるべきことを十分発揮すれば、専業でも兼業でも町民は理解する。
- ・2, 議員は仕事と兼業でやるべき
- ・できる人がやっているから良いのでは
- ・両立できる人がやっているから良いのでは
- ・仕事の種類によっても違いますが、考え方に深みが出る。若いサラリーマンは難しい(議会出席が(時間帯が))
- ・今の議員はそれほど議員ん活動しているのか
- ・議員の仕事を午前中、週3日位にできたらと思います。
- ・議員報酬が少ないので、兼業でよい

- ・今のままで良いが、議員の方に焦点を置いてほしい。

問 2 4 - 1 のまとめ

仕事をしながら議員をするための方法

時間的な調整とサポート

件数： 24件

割合： 約29%

具体的な意見：

- ・職場が議員活動に理解を示す必要がある（「時間的問題を職場が理解する必要がある」）。
- ・議会を夜間や休日に開催する（「休日や夜間の議会ができるようにし、オンラインでも出席できるようにする」）。
- ・オンラインでの出席を可能にする（「夜間・休日に議会を開催すること、さらには議会のオンライン化」）。
- ・議会開催の日時を柔軟に調整する（「仕事がない時間に会議をする」、「議会開催時間、時期の融通」）。

報酬の見直し

件数： 13件

割合： 約16%

具体的な意見：

- ・議員報酬を引き上げる（「報酬を上げる」、「議員報酬をアップさせたり」）。
- ・年齢に応じた報酬の設定（「年齢に応じた報酬」）。

制度と仕組みの改善

件数： 15件

割合： 約18%

具体的な意見：

- ・企業への議会活動休暇制度の導入（「国の施策による、企業や雇用先への理解や助成制度の確立」）。
- ・兼業規制の緩和（「改正地方自治法による兼業規制の緩和」）。

- ・議会活動の簡略化（「議会活動を簡略化する」）。

議会活動の効率化

件数： 6件

割合： 約7%

具体的な意見：

- ・議会活動の効率化（「議員活動の効率を上げる」、「議会活動を簡略化する」）。
- ・議会の短時間化（「議員手当の他に会議時間手当をつける」）。

職場の理解と支援

件数： 7件

割合： 約8%

具体的な意見：

- ・職場の理解（「職場への理解を求める」、「勤務先の理解」）。
- ・家族の理解（「家族の理解」）。

その他の提案

件数： 12件

割合： 約14%

具体的な意見：

- ・若手や女性議員の活躍促進（「若手議員、女性議員が必要」）。
- ・議会の見える化（「議会活動の公開」、「議会の役割を町民に広く知らせる」）。
- ・町民への周知（「町民にもわかってもらうように議会が必要」）。

問 2 5

愛別町のホームページ内の議会のページを見たことがありますか。（1つのみ）

1. 見たことがある	171	32%
2. 見たことがない	330	62%
無回答	32	6%

問26

愛別町議会では、一般質問の様子をインターネットで動画配信していますが、見たことがありますか。

(1つのみ)

1. 見たことがある	114	21%
2. 見たことがない	396	74%
無回答	22	4%

問27

愛別町議会へ直接声を届ける仕組み（懇談会、意見箱、公式LINE、ホームページの投稿フォーム等）があれば利用したいと思いますか。(1つのみ)

1. 利用したい	155	29%
2. 利用しない	89	17%
3. どちらともいえない	256	48%
無回答	33	6%

問28

愛別町議会に対してのご意見をご自由にお書きください。

- ・質問が甘い 現実的でない
- ・前質問のような仕組みがあればいいと思っていましたが、それを伝える術もなく…今回このようなアンケートを取ることで町民の意見を聞こうという姿勢が感じられてとても良いと思いました。報酬に関する質問がいくつかありましたが、正直今の報酬が十分なのか足りないのか判断出来る材料が少ないのでなんとも言えず。不足しているのであれば上げてあげて欲しいと町民が思えるような活躍を見せていただきたいと思います。
- ・懇談会などが開かれてないと思いますが、広く町民の声を聞く機会が少ないと思います。年に何回かは懇談会を開くべきだと思います。
- ・若い方の意見を取り入れるべき
- ・若い人や女性が気軽に関わられる仕掛けを考えていき、興味を持ってもらえるよう、デジタルをもっと使って新たなことにも挑戦してください。

- ・財政等、大変な事が多いのではと思いますが今後の町の為に尽力頂ければ有り難く思います。宜しくお願い致します。
- ・なんでも反対すればいいというものではない。自分の信念で政治活動をするべき
- ・質問をしない議員さんもいますが、町民の意見の吸い上げや、疑問を持たないのであれば、いなくても同じ。
- ・ミスを責める質問は時間の無駄、議員からの建設的な将来展望に関わる質問を願います。住所や年齢から個人を特定できかねないアンケートの取り方はナンセンス。
- ・雑誌を見れば懲罰動議の話がでたり、私情混じりの議論を延々としていたり、町の施設で働く若者への外れなクレームを出す議員がいたりなど、議会に対してはネガティブなイメージしかない。
27年間愛別で暮らして議会のお陰と思ったことは何一つない。自分の同級生も次々と愛別から出ていくのを見て、住み続けたい町ではないと思う。正直議会及び町に対しては、何も期待していない。
- ・議員の皆さんには個人的な感情や考え方だけで動いている方が多いと感じており、やや他町村議会と比較してレベルが低いと感じます。もう少し町政全体を考えた上で議会運営にあたっていただければと感じます。
- ・危機感がなく、平和な議論をしていると思う。
- ・現議員さんは町議会議員という立場をどのように考えているのでしょうか？町政に関わり町民の声を届けようとしている議員さんがいることも、もちろん知っています。しかし、自分の私的感情を優先して議員活動をしている方もいると感じています。個人的感情を優先した質問や活動、指摘しやすい課に対する執拗な指摘、議員とは自分の私利私欲のために行うものでしたか？私たち町民にも色々な声が届き、議員さんの評判も耳にするものです。そのような議員が在籍していることがとても見苦しい。自分の正義は町の正義ですか？そのような議員活動が行われているのにも関わらず、なぜ議会内で議長や副議長から指導助言がないのかにも疑問を感じます。精神的苦痛、名誉毀損に該当しそうなものですよね。議員とは？議長とは？副議長とは？ぜひ、回答

願いたいものです。

- ・一般質問が行われる際に、同じような質問がされ、理事者からの回答は、現状維持や検討しますばかり。何か進展があるのか？と思わされるものではない一般質問を行う必要ありますか？今一度在り方を考えたほうがいいのではと思います。議員さんも行政の粗探しをするのではなく、行政もなるほど！！と好適に受け止め行政に反映しようとする、そんな初心に帰れるような議会になると素敵ですね。
- ・日頃から町民や行政のために議員活動をされている議員さんには感謝申し上げます。また、議会を支えている議会事務局の御二方にも感謝申し上げます。色々な議員さんがいるので気苦労も多々あると思います。今後も愛別町のためよろしく願います。
- ・建設的な意見をもっと出してほしい。(重箱の隅ばかり突いている)本町通りをどうにかしなければなれば今になくなる。(空き家通りになる)
- ・今まで議会について、議会だよりを読むだけでしたが、今後動画配信をみてみたいと思いました。
- ・議員報酬も少なく若い子育て世代などは生活のことを考えると立候補出来る状況ではない。議員となる可能性がある人材が都市部に流出している。報酬が増額され、議員の多様性が高まることも必要と感ずます。※議員を務めている現議員の方々には感謝しています。
- ・議員報酬は生活給ではありませんしっかり仕事してください。
- ・議会の質問を動画で拝見していますが、質問しない議員、質問なのか本人のエゴなのか一つの問題に固執する議員、役人に反問権を使われてタジタジする議員、ズバツと本質をつく若く行動力を感じる議員には、ぜひ次の町長選挙に出馬して頂きたい！この保守的で建物の修理費が出せないと壊す事ばかり考えて散財している。道の駅がない、キノコを売っている場所がわからない愛別町に新しい風を！社員一同で応援しています。
- ・一般質問の内容が悪すぎる
- ・現状では議員報酬を上げて改善は、されなと思います。地方議会は仕事と両立出来る仕組みを検討して欲しいです。ケーブルネット愛別の放送ですが。子供会、養護学校等は授業の一貫として良いと

と思いますが、議会広報だけ独自ののは聞きづらいです。他の課同様の音声にして欲しいです。

- ・町の行く末を真剣に考えてほしい
- ・ある議員の活動は素晴らしいと思う
- ・町民の声をもっと気軽に反映出来る仕組みがあると良い
- ・議会もそうだが役場も各課色んな事を考えてした方がいいと思う。今のままでは誰も愛別に魅力なんて感じてない。むしろなくなっても構わないという声の方が多と思う。少し危機感を持って色々やるべきだと思う。ただ座っているだけで金貰うことなら小学生でもできること。
- ・現状は行政に寄りかかった議会に見えます。自立した議会でなければ町民の信頼は得られないと思います。町の不正に対して監査委員がまったく働いていないので、議会がリードして調査したり委員を交代させるなど対策をとってほしいです。議員として活動していない方の報酬を引き下げるべきです。
- ・人口減に歯止めをかけてほしい。若い人が住みやすい、子供達が安心して住みやすい街作りを期待しています。
- ・現在、議員の皆さんが、どうして議員になりたいと思ったのか、実際に議員になってみて議員活動の魅力は何だと感じたのか、それを踏まえて、現在どのような想いで議員活動をしているのか、今後、議員としてどのようになりたいのか、議員にこんな職業の人等がいたら、議会を通じて町が活性化しているのか、等を町民に周知してはいかがでしょうか？また、町長に明確な答弁を求める議員の皆さんは、皆さん自身が誰かから答弁を求められた際は、明確に答弁していただけますでしょうか？私は、明確に答弁していない議員がいると思います。まずは、自らが身をもって明確な答弁をされてはいかがでしょうか？
- ・議員を減らした方がいい
- ・議会改革等調査特別委員会設置決議によれば、「地方分権が進む中、地方議会の役割はますます重要となり、議会の活性化や自己改革により、住民から信頼・理解される議会改革等に関する調査・研究することを目的として、協議を行う」とある。しかし、特別委員会がこのアンケートで何を指したのか曖

味であり、どこに焦点を当てたいのか理解に苦しむ。議会改革を目指すのなら「議会基本条例」の制定が一つの到達点になってしかるべきであろう。単なる議会活性化なら現行条例や会議規則等の改正で事足りる。

邪推したくはないが、設問21は何を問いたいのか。上川管内議会議員の月額報酬の一覧を示したのは、「愛別町は下から三番目の158000円」と、その低さを強調したいのであろうか。愛別町の議員は、民間の有識者グループ「人口戦略会議」が、2050年までに道北・オホーツク地方の38の自治体で20代から30代の女性が半減し、「消滅可能性自治体」とした分析結果を忘れてはいないだろうか。分析では、女性の減少率が最も大きくなるとされたのは、留萌市の71.2%、次いで愛別町の70.5%、上川町の69.9%、士別市の65.6%のはずである。愛別町より人口が少なく議員報酬が低い、音威子府村、占冠村、中川町は、近未来のわが町の姿である。「消滅可能性自治体」である愛別町議会議員の報酬が低いとは決して思えない。むしろ、義務教育学校等の建設で莫大な負債を抱えることになる将来に備え、中川町並みの140000円にすべきと考えるのが議員としての識見ではなかろうか。

近年、議員のなり手不足が取りざたされるが、愛別町議会がどんな努力をしてきたのか全く見えない。一昨年春の議会議員選挙告示日に選挙カーに乗り選挙民に公約を演説した候補者は何人いたろうか。選挙葉書を出した候補者は何人であったか。掲示場にポスターすら貼らない候補者が定数9名の半数近くいたのではないか。選挙公営条例（略称）があったにもかかわらず、無投票当選を見越しての駆け引きと選挙運動の手抜きは、狡猾そのものと有権者の目に映っても致し方あるまい。なり手不足云々の前に、立候補者としての範を示せない議員に報酬引き上げを含む「改革」を論じる資格があるのか問いたい。

問19は、明るい選挙推進協会の統一地方選挙全国意識調査のように、無投票当選をどう思うかをより繊細に問うべきである。すなわち、1選挙になった方がいい、2無投票当選がよいの間に、「定数を

超える候補者が立たないのだから、無投票になっても仕方がない」等の選択肢を加えるべきであった。選択肢の少なさが影響し同問で2が多数を占めた場合、無投票当選を肯定する民意として誇張されかねない。3わからないが多くなれば、回答者の真意が埋没してしまうことになるだろう。3を「どちらともいえない」とした方が、無投票当選に積極的なのか、消極的なのか、あるいはやむを得ず結果を容認するのか、民意を推量できたかもしれない。否応なしに自由記述への比重が高まるつくりで、回収率にも影響を与えるのではないか。民主主義の危機回避のために役立てられるべきアンケートの重要設問としては、いささか雑なつくりであり、無投票当選の是非で揺れ動くデリケートな民意を把握することは困難だろう。

前後するが、問9は愚問かもしれない。わが国の地方自治制度を「二元代表制」と称し定着に尽力されてきたのは大森彌東京大学名誉教授であると記憶しているが、この定義が一般に定着していないために注釈を付したのであろうか。本来なら、2知らないを選択する回答が大多数であるところ、注釈に目を通してから、1知っているにリターンする回答が増えるだろう。二元代表制を周知してから回答を得るのだから結果は鵜呑みにできない。注釈なしで、首長や議員を名宛人として実施すべき際には良問となったかもしれない。

問9で注釈内容を知る回答者にとっては、問10はさらに愚問と感ずるかもしれない。二元代表制に議会議員の役割は示されているからである。意地悪く言えば、二元代表制が現行の愛別町議会において実現されていないからこそその「自虐的」問いかけに思える。

議員には、いま一度、議会と行政の関係を最小限の言葉で定義してみてほしい。「議会が決めた条例等を執行するのが行政」ではないか。愛別町議会議員は、これを理解しているのであろうか。首長提案の条例や予算案のほとんどを異議なしで議決する

「追認」議会に成り下がっているのではないか。自ら審議し議決した条例の解釈を外部の弁護士に依頼するなどという摩訶不思議な行動をとってはいないだろうか。2000年分権改革以降、自治体は自ら

の頭で考え条例を含む法令の解釈をしなければならないはずである。

中央集権、機関委任事務の時代はとうに終わり、国と地方自治体は横並びの関係であるにもかかわらず、いまだに国からの古い通達、現在では助言等を抛り所とする議員や町職員が多数存在しているのではなかろうか。もし、こうしたことがまかり通っているとしたら、それは愛別町政の恥部である。

前議会議員の任期中において特筆すべきことが一つある。令和4年末の第四回定例会において全会一致で議決された「固定資産税に関する矢部福二郎町長の増税方針に反対する決議」は、傑出した機関意思の表明として評価したい。詳細は決議中に網羅されているので述べないが、税務行政の暴走につながりかねない行為に対し、正に住民目線に立つての反対決議は、二元代表制を担う一翼としての役割を遺憾なく発揮したものであった。この件に関しては、8月から行政が車庫や物置等の小規模家屋への課税が目的と思われる実地調査を行っており、課税権の濫用につながらないように現行議会で議論するとともに監視を強化すべきである。概ね20㎡の車庫物置等はほとんどの住民が所有しており、定住化促進という政策的見地からも非課税とすべきではないか。問題は、実地調査にかかる費用対効果が極めて低いことに加え、職員給与費や需用費等の節減、いわゆる行財政改革で増税分は容易にひねり出せることにある。行政や議会の身を切る改革なくして「消滅可能性自治体」の汚名返上はできないと心すべきではないか。同決議の末尾に「本議会は、矢部福二郎町長の姿勢に対して、町長不信任決議案の提出も視野に入れ、大義の無い固定資産税の増税方針に強く反対する」とある。この時、愛別町議会は議事・議決機関としてのレゾナードル（存在意義）を大いに示したのであって、現行議会においてもこうした決議案を盾に行政との対峙（対決ではない）姿勢を貫き通してほしいと願う。

最後に愛別町議会、行政に共通する問題点を指摘しておきたい。総じて言えば、事なかれ主義、言葉を代えれば「前例踏襲主義」が長年に渡り跋扈していることである。分権時代へと変わってからも、国の法律にあたる条例の多くが前近代的なままであ

る。例えば、昭和44年12月20日制定の「愛別町公区設置条例」は、施行から半世紀以上（55年）、わずかな改正を除いて殆んど変化がない。その内容たるや行政をお上とした「上意下達方式」が目には余る。なぜ町長が、公区長、区長を委嘱しなければならないのか。条例第1条は、目的を謳い、「愛別町の行政事務運営の円滑を期するため、この条例の定めるところにより公区及び区を設置する。」とある。つまり、行政事務の運営をスムーズにするための下請け機関が公区や区であると定義している。第4条では、公区長の職務を次のように規定する。「公区長は当該区域内の区長の連絡調整に当たるとともに区長の職務の遂行を助成し、必要に応じて当該区域住民から要望や意見を聞き、これを町長に具申するものとする。」住民の要望意見を「具申」するとはどういうことか。具申とは、「上級機関に対して、意見などを申し述べること」である。つまり愛別町の行政は、主権者である住民の上に立つと条例に明記していることになる。これでは、公区や区は、戦時中の翼賛会に近い位置付けと言われても仕方がない。住民を下目に見るのは、区長の職務を規定した第5条でも顕著である。「区長は当該区域に係る行政事務につき必要な調査、通達もしくは広報等の事務に従事する。」条文にある「通達」とは、上意を下部組織に伝え従わせることである。分権改革以降も、それ以前も住民自治の基本は個々の住民にある。住民が主人公であるはずの自治組織に為政者がもはや死語となった「通達」を出すことは尋常な自治体の姿ではない。凡そ非民主的な体制維持のために、第6条では、公区長及び区長に次の通り報償金まで支給している。

- (1) 公区長 年15,500円と公区内に区が2以上ある公区については、区の数に9,700円を乗じて得た額を合算した額
- (2) 区長 年20,300円と各区内の戸数に900円を乗じた額を合算した額

現代において、弁償の意味である報償金（報酬ではない）を町が出すことに強い違和感を覚える。和寒町では、近年公区制度を廃止し、自治会組織にしたと聞いている。報償で使われていた予算を自治会への補助金に切り替え、自由な使い道を保障するの

が自治本来の姿であり、住民主体の地方自治を是とする分権の理にもかなっている。公区設置条例を廃止し、新たな自治組織に移行しない限り、愛別町の方権改革は未完のままである。上川管内で公区制度を維持しているのは、もはや比布町、下川町くらいではなかろうか。自治の細胞である住民個々が尊重されぬ自治体に未来はない。是非とも議会の発議により、一日も早く民主的な自治組織に変革し、住民が自主的に町政参加できる基礎を確立していただきたい。

現行議会に望むことは、数多（あまた）あるが、行政へのチェック機能、とりわけ執行予算に対する審査機能の強化に傾注すべきである。率直に言えば、義務教育学校は実施計画予算を今年度執行中でありながら、その建設費用の概算すら公にされていない。同校の必要性を肯定する住民は大多数と思われるが、それだけに巨額の負担を伴う建設事業については速やかに公開し、行政のトップは事業を実施させてほしいと住民にお願い行脚すべき立場にある。一説には、建設費40億円と流布されているが、資材費や人件費の高騰で事業費が膨らむことを住民は危惧している。このことを議会は早急に首長に質し、事業の全貌を住民に周知するとともに財政負担増にかかる不安の払拭に努めるべきである。

また、巷では、某きのこ業者の廃業により、二年前に交付された巨額の補助金が目的どおりに使われたのか疑念の声が上がっている。監査委員とともに議会は補助金要綱や補助決定条件に照らし、廃業の経緯や違法性の有無を決算審査等の場で明らかにし、必要に応じて首長に法的措置、返還措置をとらせるべきである。

この他にも、普通財産の管理放置や公区に入らない住民のゴミステーション利用からの排除など、行政の責任放棄ともとれる現状が散見される。議員には、誰もが住みやすい町を実現するため自らの力で町内をまわり住民要望を吸い上げ、ときには決議としてその意思を結実させてもらいたい。

議会に女性や若者がいないのは、報酬や家庭、兼業規定のハードルだけではなく、議会からのアプローチが欠けていることも看過できない。すでに実践している自治体もあるが、議会広報に女性議員、若

い議員求むと、求人広告を載せてみてはどうか。名乗り出た議員希望者には、栗山町で実践しているような学校（予備校）を開催し、議員の仕事のいろはを教えて、次期選挙への立候補を促す懐の広さを見せてほしい。そうでなければ、現行の高齢男子のみ硬直化した現状（若い議員もいるが）が続き、住民は今以上に議会に関心を寄せなくなる。

一方で、義務とも言える一般質問をしない議員には何らかのペナルティを与えるか、辞職勧告に値する内部規律も必要である。議員になってから働かざる者は、住民の声の代弁者足り得ないのであり、自らその職を退くのが道理であろう。

愛別町には、事なかれ主義、前例踏襲主義に加え放置主義が底流にある。これらに問題意識の欠如と情報公開の消極さが合流し、町政は淀み腐臭を放っている。時代錯誤的な町政に変化が起きなければ、自治体消滅は避けられない。これからの愛別町は、旭川の奥座敷としての地の利を生かし、若い移住者を積極的に受け入れ、進取の気風を吹かせることが必要不可欠だ。次代の町政を担う若い人材の育成とともに老いた住民も町のために何かできることはないか頭と体を働かせることも忘れてはならないだろう。「消滅可能性自治体」などという不名誉な冠を返上することが議会を含む町全体の目標となることを願うばかりである。

最後に大森東大名誉教授のコラムの一説を引用したい。「選挙戦が終われば敵味方もなく、公平でさわやかな自治体運営が行われる、そういう信頼が有権者の意識に醸成されていく必要があろう。無投票で当選した首長も議員も情報公開と住民参加の回路を全開にして、それぞれの自治体のより良き政治と行政を実現していくことが求められている。」

- ・ 新人議員の発掘も現職の仕事では？いつまでも地区に拘るのはいかがなものか。
- ・ 愛別にきて25年経ちましたが、ぜんぜん町も豊かになった風にみえないです。人口もどんどん減って一方だし。どうか政策考えてほしいです。住んで楽しい、安心できる町をつくってほしいです。コミュニケーションできる明るさのある人がもっと前にでてきてほしいな～って思いますが。ただいだけの議員さんは期待外れです。

アンケートを今回町民にお願いして取りまとめしていますが このあとどうするつもりでしょうか？小中学校みたいアンケート、アンケートってこれから毎回あると書くこちらは大変です。いちいちアンケートいらないですよ！

新しく議員になった方には、それなりに町をよくする考えやこれから努力もあると思いますので応援しています。

- ・町がもっと盛り上がりた方がいいなと思うので町民の意見（町のいいところ悪いところ）などを気軽に発言できる場があればいいなと思います。
- ・愛別人口減少に歯止めをかけるための政策が急務。若い世代を町外に排出しないようにするにはまずは働き先が無さすぎるのが問題。きのこの里を売りにしている割にきのこの直売所がなかったり、町が全く本腰を入れないのは問題。
- ・町村議員は只でもなり手不足。公選方ではなく公募でもいいのかと思う。
- ・もっと人の集まる町作りをしてほしい。そのために遊具のあるキャンプ場にしたり公園を作るべき。議員がやってはいけないことをしない町民のお手本となって貰いたい。
- ・毎回同じ質問が多い気がする。
- ・一般質問の内容は町民が本当に聞いて欲しいことなのか不明だが、地域で聞き取りしているのかわからないです。
- ・ど田舎の議員のくせに偉いと思っているところを何とか是正し、子供が聞いて恥ずかしくないことをしてください。
- ・しっかりと町民の意見を聞いているのか！？自分の思っていることをあたかも町民が言っているといった感じで発言しているのではないか。くだらいことばかり議論している時間はない…愛別町をこれからどうしていくのかが見えない。
- ・自分の家族や親族の私利私情を質問に持ち込んで、さも沢山の町民の意見のように話をする者には好感はもてない。インターネットで議会が配信されているということは、全世界から見られているのだと思うが、愛別町の議会はあんなもんかと思われると思う。
- ・愛別町がこれから人口減少、高齢化で色々な課題も

数多く出てきます。町議員は、町民の代表として明るい未来のある町づくりをしていただきたい。もちろん町民の一人として応援していきます。

- ・今のメディアや文面が苦手な人とは会って話すことが大切と思う。これからは、町民同士の出会いも大切になると思います。
- ・議員は町政を変える努力をすべき。さびれた町に活力を与える努力をすべき。
- ・つまらない事は言わない方がよい
- ・町民のアンケートと言うより、現町議の体制に対する不安を待遇に対する不満を質問から感じました。
- ・問27の仕組み大賛成。議会での質問提案内容をさらに熟慮を（その勉強のための政務活動費）。町長の対応も前向きに…
- ・これだけ年寄りが多いのだから、楽に暮らせる町にしてほしい
- ・選挙や議員さんに不満はないが、今の時代になって女性が一人もいない町になって本当に残念。今の議員さんよりも優秀な女性もいるはず、なぜなのか。これでは町は伸びません。
- ・入院しています
- ・何もわかりません
- ・町民の意見を色々聞き、よいまちづくりお願いします。
- ・町民の意見を聞き、よいまちづくりお願いします。
- ・これからも愛別町のため体に気をつけてがんばって下さい
- ・今のままでいいんでないですか
- ・なし。今まで通りでよい。
- ・町民と深く関わりをもって町内の人気者になるくらいの議員さんであってほしいと思います。
- ・非常識な議員は辞めさせるべき
- ・選挙があった方が町がにぎわっている感じがして良い！
- ・町民のためになることを考えている議員がほとんどいない
- ・議員は自分のことしか考えていないように思う。
- ・町議会選挙に関して、議員定数が9人であることを踏まえ、町全体を9分化して1区1人の議員でも良いかも？
- ・問23の1. 自分が住んでいる区域を重んじるだけ

でなく、別の区域に行き顔見知りになり、知ってもらおう。選挙カーだけでなく)

- ・町議会の研修（他町村）に行つて良いところ持ってきて欲しい。
- ・愛別町民に関心なし
- ・議員の能力向上に期待（若い議員及び女性議員を選出）
- ・議員定数を少なくして議員報酬を上げると良いと思う。議員と町民の懇談の場がない。選挙の時の公約を思い出して欲しい。
- ・議員さんの数が多すぎ！
- ・人口が少なく、議員のなり手がなく大変でしょうが、よろしく願いいたします。
- ・大変ご苦労様です。これからもっと関心をもつていきたいと思ひます。
- ・一般質問の動画配信のIP放送はしつこすぎではないか。動画配信があるから傍聴の必要はない。報酬とやる気度は関係ないと思う。
- ・町のために頑張るが、まだまだ力強く行動してほしいです。
- ・人口が減っているのだから、移住者が来られる環境を考えてほしいです
- ・このようなアンケートにお金をかけてもどうかと思ひます
- ・議会に期待している町民は少ないと思ひます。議員は町の発展につながる様、知恵を絞り勉強に励んでください。その姿が町民に理解されれば、議会は町民に認知され、発展するでしょう。又町民も議会に関心を向けるようになると思ひます。
- ・1年間議会の動画、議会だよりを見てきましたが、一般質問をしない議員はお辞めになってください。また、初めて質問した議員の勉強不足が露呈する質問、再質問もままならない。動画では「つむじ」しか映らない書面をまる読みの方、非常に残念でならない！
- ・議会の放映をポテト愛別ニュースで放送しては
- ・議席番号はどのようにして決まるのか。1期議員と7期議員の格付けはないのか。
- ・議会開催の放送周知の時に、議員が開催日時内容をアナウンスしているようですが、事務局に2名のスタッフがいたのであれば、担当の者に任した方が良

いのでは

- ・議員の皆様には、いつも愛別町をよりよくするために活動いただき、ありがとうございます。愛別町の現状や将来を大局的に捉え考えるなど多くの町民の幸福につながる活動を期待しています。また、このアンケートが議会改革や意識改革につながる一歩になることを願っています。
- ・懇談会が自然消滅したまま。復活を期待する。
- ・先の愛別町を考え子どもの教育に町費予算をかけては
- ・議員の各位には、町民の付託に全て応えられないと思うので、各位の考えの中で積極的に行動してほしい
- ・個人の積極的な意見も大事ですが、時には団結して下さい。
- ・頑張ってください
- ・国政でも派閥ある様に町政でもそうらしい
- ・1. 議会は何やっているかわからない。わからないから無関心になり「議会は有っても無くても」になり「議会不要論」になっている。それを打開することが「議会改革の一歩」である。
- 2. 頼まれて投票したが、その人が何に賛成し、何に反対したかもわからない。議会は有っても無くてもよいのではないか。議員は「当選すればこっちのもの」と身勝手に言動している。
- 3. 議員は当選すると異なる世界の人になる。新人議員も次第に化身する。
- 4. 議員の本来の役割は執行部提出の議案を審議することである。
- 5. 議員は「まちの重大問題は何か」「地域の課題は何か」を常に考え、住民意見を聞く。
- 6. 質疑は議案の政策水準を高めることにある。
- 7. 一般質問がない議員はチェック機能が失われている。OPでは是非々の議論をすべきである。（元総務大臣、元鳥取県知事）
- 8. 議会は執行機関と一歩離れ、二歩離れるな。町と議会は対等である。
- 9. 一般質問は、監査機能は、執行機関の事務執行や行政運営について適切に行われているか。政策提案は議員として町の課題に気づき執行部に問いただす機会である。一般質問に要望はない。

10. 議員定数減は喜ぶのは町長と職員で、議会の監査能力低下のツケは住民に還ってくる。

- ・今の議員は（愛別町のまちづくり）勉強不足
- ・問24で、仕事と兼業と有るが（仕事）とはの具体性が無い。自営業を言うのか会社員を言うのか。出来れば将来地方公務員の参画も期待したいと思います。
- ・チェックをたかめてほしい
- ・アンケート調査ありがとうございます
- ・町議会だけの問題ではなく、少子高齢化に伴い社会の働き手が不足していることから兼業で可能な問24-1回答での取組が必要と思われます。
- ・わからない
- ・町の固定資産の健全化。建物を手入れして長く使用する。雨漏り防水などペンキなどを手入れして固定資産を長く使う。
- ・子どもが遊べる施設がほしい
- ・議会だよりを見ても質問する議員が固定しているように思う。全議員の質問を期待しています。
- ・愛別球場では、北海道大学リーグ戦が行われ、旭川ビスターズも利用している。先日は、札幌の高校が合宿にきていた。B&G体育館と合わせ、合宿等の誘致、スポーツ振興に力を入れ、交流人口を増やしては。旧ゲートボール場を利用し、室内練習場建設、冬場の利用も見込める。
- ・町民のために一生懸命お仕事してくださることに感謝しております。
- ・立候補したときは、町民の皆知っているという候補者が当選すると、あなたは知らない人と挨拶もなくなり、そんな議員は愛別にはいない。
- ・地域住民とのつながり強化（接する機会を多く）
- ・兼業で活動されている議員がおられ敬服致します。健康に注意され、今後も頑張ってくださいと思います。
- ・きのこの里あいべつが消えていきそう。知人にきのこを美味しく食べられるところ等返事に困りました。きのこ生産者がやめたりと何とか出来なかったのかしらと思いました。（例 矢部まいたけ屋さん）
- ・活気ある町議会に期待致します。
- ・乗合タクシーを開始してはどうか。（旭川駅までト

イレの休みある）愛山からずっと（早朝）乗せていて、10時に旭川医大に着くようにする。15時旭川医大からまた愛別一中央一愛山と乗り合わせて、帰るようにする。というのも、もうすぐ母の運転がなくなり、タクシー通院か旭川居住かと迫られており、父母の面倒をみたい私は、勝手にタクシーかなと思ってはいるもののお金が大きく、今思い悩んでいる所です。

- ・別になし
- ・議会活動お疲れ様です。誰にでもできることではないので感謝致します。
- ・今まで変化のない町政を運営しているメンバーでは、これから何年たっても変化は起こらない。変化を起こすためには、外部からデザイン思考を持った新しい企画を立てることのできる人材が必要だと思います。外部からの発想を取り入れる議員がほしい。（外部の人材を議員にするではなく新しい発想を取り入れる事が必要です）
- ・町長対町議の為の議会、マンネリ質疑応答。もっと町民の為、町民に届く声、案、回答、愛別町を魅力ある町づくりに…。税収のせいにならないで、考えて欲しい。外部からの新しい発想を取り入れられる人材採用。
- ・経済と文化は両立するもの。文化的な施策が脆弱、図書館的なものが必要ではないか。（例、東川）
- ・議会と議員の活動等詳しく知る機会があると良い
- ・町民が喜ぶ施設でも作れ。上川、鷹栖、当麻、比布などはメインがある。愛別町は楽しく遊べる物が無い。町民は何も期待してないよ～
- ・町内の空き家、空き住宅をもっと活用してほしい
- ・農業、きのこだけでなく、町の活性について尽力していただきたい。愛別近隣の町よりは魅力がないよね！
- ・議会なのか町長に対してなのかわかりませんが、愛別の良いところをPRできていないと思う。特産物の直売所を1か所は作ってもらわないと町外の人に愛別に来て欲しいとも言えません。あと、子供や大人が集まってくる公園的なものも他の町に比べて全然なく、せっかく子供にやさしい町なのに魅力を感じなく人も来ないので悪循環だと思います。
- ・町民も少なくなったので、町議も少なくすべき

- ・時代遅れ。農家中心の政策が多すぎ。サラリーマンや町外の人間の興味を引く政策が全くない。
- ・町の人口減少について、もう少し対策を考えるべき
- ・アンケートのみに終わらすことなく、今後に生かして欲しい。議員同士仲良く、協力し合って良い町づくりをして欲しい。
- ・議員同士の仲が悪いと聞いています。町長が変わった時、何でも反対してやると言った議員がいたと聞いています。何の為に議員になったのか問いたいです。
- ・地域の為にもっと努力してほしい。
- ・議員だよりいつも読んでいますが、前議員も含め、1回も質問すらしていない議員がいると思います。町民は、質問をしないと町のことが何も気にならない。関心を持っていないのでは？と不信感を持ちます。それなのに、しっかり議員報酬やボーナスをもらっているというのは、いかがなものでしょうか。せめて必ず1人〇回は質問をすとか、決めたらどうですか？地区の代表として議員になるのはわかりませんが、もっと広く見て、この町全体の議員となってくれるようお願い。もっとスピード感を持って欲しいです。あと、あいさつもろくにしない議員がいます。子どもより悪いですよ。だからこの町は…とってしまいます。
- ・弱い立場の人が住みやすい町であってほしい。子供達にとって愛別町に生まれて良かった、又は育って良かったと思えるように、町ぐるみで大切に温かく守りたい。
- ・町民のために頑張ってください。特に老人に対して。
- ・議会アンケート自由記述、誹謗中傷が話題になっている。批評も反論も評価も言葉間違いとデッドワードになってしまう可能性がある。言葉選びがむづかしい時代になった。

問18 : 行政活動チェック機能
政策提言ができていないのか不明。

① 行政活動チェック

- ・人口減少時代における空き家改修補助金制度。人がいないということを度外視している政策。空き家改修しても入る人がいない。廃屋ばかりになることを予想しての施策であろうか。公営住宅の稼働率は

どうなっているのか。公住の稼働率を上げれば、改修率が下がる。廃屋が増える。

・町では、消滅可能性自治体であることを見越した提言が必要。11次振興計画の中間実施状況の到達指標状況を確認していく必要がある。これを確認しないで質問すると方向がちぐはぐになる。計画の指標が明らかでないので進捗状況がつかめないのでは「する・する」の中身が指標に照らしてどうなっているかを確認してほしい。

・行政が実施していることが町の人口規模にマッチしているか。町の将来を見ぬいているか。そんな質問になっているか気になるが、それが見えないので「議会だより」もスルーすることが多い。

②政策提言一国がスマート農業・デジタル化・熊対策必要・物価高騰時代の推移見での発言も、「あいべつ」が見えない。現在からみて未来はどうなるか。未来予測が行政も議員もできていないように見える。今回の議会報もこれを物語っている。

・スマート農業一省力化、農業人口減少対策、実施に伴う功罪が、明らかになり、町で取り組める農家数は、高齢化、少子化、後継者不足の流れの中で、どれだけいるのか。そのためにスマート農業の歯止め効果はどのていどあるか。スマート農業投資に耐えられる農家。国の補助金、町の補助金まみれにしても増加傾向にならなければ無駄投資になる。絶対減少は抑えきれない。

・物価高騰一対策国レベル一交付金の使い道、「〇〇補助金」という流れ。農業機械の高騰、空き家改修費の資材高騰、「空き家は廃屋になるまで改修できるので無駄」「空き家解体費用補助金は1回で済む」人口減少に伴い空き家増加。がトレンド。

・町内業者への依頼ができない高すぎて、「町内購入が少ないので少ない分高くしている。「金券があると町内消費がある」「これでは長期に続かない。」

・金のある農家は移行できるが、それ以外は難しい。格差是正がなされないと無駄な論争になる。全部を救うことはできない」「将来性、補助金太り」スマート農業への移行は、ある意味農家継続の有無の判断になる。

・人口増加策必要。町人口増加策として移入労働者の受け入れ。人手が足りなくなるその目安は時期

は、何時かになるか。労働年間就労があるか。移入労働者対策ができていないか。

・国の交付金や補助金制度は、すぐに命を絶たないけれどじわじわと窮屈になる。

③熊出る＝狩猟ハンター育成質問しないほうがいい。射撃場利用人口。協力隊3年後の雇用。定住しても生活できない。ジビエは対応出来るだけの需要と供給があるか等のことを推測していない。これは初めからゼロ回答

④愛別町農業担い手状況は、見えてこない。一般論での話では、愛別が抜けている。「愛別町の担い手状況」現在法人数、耕作面積、就労人口、就労人口構成、これらの未来予測は、どうなっているか。

予想されて指数予測から、5年後、10年後の農家人口・就労構成・耕作面積、労働人口推移確保予測、各戸（法人）当たりの農業継続予測、耕地面積の集約推移、離農予測、農業経営予測等。町内の狭い範囲であれば、大体の予測がつく、プライバシー配慮の黒塗りにして計算できる？

・税の公平性も守らなければならないことから産業振興に加重化できない。適正負担はついて回る。それでどうか。どうなる愛別の農業は。

③振興計画を読み込んでください。作成時のゼロベースから1年での達成指数に至っているか。3年後の見直しまでに何%達成したか。無駄な項目はないか達成指標があるか。

農業対策でスマート農業の推進とあれば、何をどれだけ導入しどの程度効果を上げるか現小力化のために、自動運転田植え機導入。ドローン散布機。ホパークラフト散布機。自動運転耕運機などの導入状況。法人化農業の団体数。等の現状分析。将来の機器導入率。地域別耕作面積。農家数。年齢構成、耕作面積。非耕作地面積等の現状ゼロベースを確認し、将来展望を数値化して表し、農業振興策を数値で示す。「スマート農業を推進する。では具体性に欠ける。指標がわからない。」自動田植え機導入を30%にする。「一戸及び法人の耕作面積が平均10haを30ha、まで増やす。法人は30haから50haにする。」指標があればわかりやすい。指標は目指す方向ですのでそれに向かったの努力と向かい方が明確になります。指標に届かなかっ

た原因も明らかにできるでしょう。

・振興計画は、指標化が絶対必要です。指標のない振興計画を見てこられて疑問がありませんでしたか。これを強く言うと誹謗中傷に入ってしまうのでこれまで。

問20愛別の未来像を描ける人ならだれでもいい。

問21活動に値する額。自己申告して金額決めては？誰もが納得するかが課題ではあるが安くなるとうなるほうが心配。

人口減少を考えると中川

どこかのまちで、町議なしの、町民会議で議論して決めたところがあったような気がする

問22議員の価値が下がっている。町民の一員であるが代表ではない。代表たる活動をしていない。リスpekトの対象でない。これまでの議員としての姿勢活動が尊敬に値しないということを考える。リスpekトされてきた議員が少ないということ。で、なり手がいないにつながる。魅力の問題。質問内容が理解できない。話題性が無い。どうでもいい内容。地域浸透性がない。

問23町民の意識の問題。今月の議会報で何が興味を引いたか多分「わからないことがわかった」と思う。「どんな愛別」への姿が見えない。未来像が見える発信の仕方が必要

問24専門ですほどのノルマがない。勉強しているようには見えない時間は十分にある。

問27投稿フォーム無駄かも、議会報を隅々まで、必ず読んでいるのがどれだけいるか？読む人がいればだけ。

問28大変失礼な回答になりました。悪しからず。誤字脱字推測してください。

○あのような振興計画では、評価できない。何をどこまでするかの指標がないと難しいのです。判断しようがないのが、分かりますか。

○病院に行っても、相談窓口がある。役場内によろず相談窓口が必要です。たらいまわしやどこに行っていないかわからないなど町民にやさしくない役場になっています。議員は、このような声を拾わないと。

・なりたい人よりやって欲しい人を調査して選挙に出してもらおう方が本当の力のある人の集団になるのでは

- ないか。町役場が議会を必要としているのか、いなくてもやっていけると考えているのかを知りたい。
- ・議員をやってくれる事は大変ありがたい。報酬が欲しくてやっている人がいるのならば困る！
 - ・町のビジョンをもって下さい。
 - ・議会の報告をA Iにしてほしい。聞きづらい。急に声が変わるのでびっくりする。
 - ・町民が町に関心のある町にして行わなければだめだと思ふ
 - ・議会の活動のない、議員は引退して、若手、婦人が進出し活性化するべきで、議員の評価投票制度を提案します。
 - ・期待している
 - ・愛別町の住人をこれ以上少なくならない政策を
 - ・町民の鏡のような議員になってほしい
 - ・現在の町長になった1回目の議会をインターネットで見たとき、落選した町長側のしつこい質問の様子をみてがっかりしました。公費を使っての議会で、長い時間を使って質問する内容なのかと…。議会のあり方について…残念に思いました。これからの人、特に若い人たちの手本となるような議会を
 - ・議員さんに会ったことが無いのです。時間があれば町内を歩いてみて、会った人に声をかけてみて下さい。女性がいた時は、買い物に行った時に会う機会があり色々と話したものです。
 - ・日々町民のために働いてくださりありがとうございます
 - ・真剣に町民の為に議論してください。首長又は職員を攻撃するような質疑が気になります。
 - ・議員数を減らし（5名）年俸制にして専業にする
 - ・楽あれば苦あり。40年来楽であったと思われる。しかし今後苦があると思われる。これから各議員さんの智恵の出どころと思われまふ。
 - ・いつも自分は議会議員であることを忘れず町民が幸せに暮らせることを何をしたらいいのか、町民に期待されていることを大事にしてほしい。議員一人少ないから俺が出るでは町の損失。
 - ・人には愛を花には水を忘れないでね。町職員は（おあしす標語を忘れてる）町長は自分にも厳しくいてほしい
 - ・一般質問のやりとりでは、町の施策への反対質問ば

- かりが多い。反対するばかりでなく議員からの提案があった方がよいのではないか
- ・無投票で当選しているので、町民の付託を受けていない（よく一般質問の中で言う議員さんがいる）
 - ・今、女性議員がいないということが愛別を象徴している。議員の資質を問いたい。何をやりたいのか？
 - ・町のために活動している姿を見せてほしいと思ひます。
 - ・元議員は地域代表ではないので、愛別町全地域を巡回してそれぞれの地域の現状を確かめる
 - ・一般質問は単に理事者の欠点を追及するのではなく自己の発想の提言の場としてほしい
 - ・議員の中でも顔があつても横むいて通り過ぎる。
 - ・町民に好かれる議員に
 - ・各地区の本当にこまっていることや災害、病院、買い物などの交通手段を良くし住みやすく安心して住めるために身近な問題をもっともっと議会に取り上げて欲しいと願っています。
 - ・自分の団地周りの除雪をしているが、もうできなくなります。議員だけでなく、職員も巡回できる範囲で、団地空き（あき）周りの草刈、ほかの廃棄物など見て回って欲しいです。あと、町内の街灯で多いところがあり、夕方早く付いていて、朝遅く消える街灯がある。（団地周り、近間の草刈をしてやってもありがとうの一言もない。もう歳だから出来ないが）
 - ・傍聴した事がありますが、町民に何を知って欲しいのか分からない
 - ・書くべきではないと思ひつたが、先日永山の病院へ受診に行きました。私はやっと歩いているのです。すると小学生の子供達ばかりで遊んでおりました。3人が駆け寄ってきてどうぞと私を案内して去りました。なんて嬉しい子供と思ひ実感して子供たちの未来が楽しみです。
 - ・議員さんは地域の人々と交流を深め、地域の課題や問題点を把握し、町政に反映させることが大事ですし、地域が元気になれば町全体が良くなると思ひます。議員の活動は大事です。町内にある各団体（文化・スポーツ等）との意見交換が必要と思ひます。
 - ・議員さんは住民ともっと交流を持ってほしい。人口減の施策をもっと考えるべきと思ひます。そのため

には他町から通勤している町、事業所勤務者がもっと地元に住める工夫が必要と思います。特に町職員は地元に住んで欲しい。もっと底辺の意見を聞く必要を感じます。「議会主催で議員と語ろう」というのはいかがかな？

- ・アンケートなんだから返信用封筒は1人1枚になるのでは。議員さんよく考えて下さい！！「議員は町民の話をよく聞いて欲しい。」話す機会がないのでは。
- ・自分の考えだけでなく、町民の声を聞きながらの議会、質問をして欲しいと思います。(特に特養・あいねっと・学校などの実情等)
- ・住んでみたいと思える町づくり、人口減少問題への取組み。活発な議論討論切望。
- ・派閥を変えて下さい
- ・行政に批判するだけではダメで、是々非々で望み建設的な意見を持って、共に町づくりを進めることが求められると思う。
- ・小さくても持続性のある町づくりを探してほしい
- ・高齢者にデジタル対応対策を。インターネットで議会・町政・議員の活動が誰でも分かる。
- ・駅前から出る永山経由バスがないので不便です足が悪いので橋を超えていくのが大変です。デマンドバスが永山近くでも行ってくれるといいですね。宜しくね。
- ・40代の人にも議員になって欲しいと思います。女性の人にも議員になって欲しいです。
- ・町の執行者と共に道・国への要望を積極的、粘り強く遠地に向けて努力する。時には道議会、国会議員にも要望を依頼する。
- ・愛別町議会に対しては特にありません。町に活発な動きがみられないから、関心がない。町議会がどうこうより、町が先にダメになると思う。町が活発になれば、おのずと関心を持つと思います。
- ・問18でも書いたが、ある議員は矢部町長の選挙活動の批判ばかりしており、議会だよりを見ていて無駄な議会だと感じられる。もっと町政の事を考えられる人が町議になるべき。小遣い稼ぎに町議になっていると思ってしまう。
- ・私も含めて町議会に対する関心が少ないと思う。
- ・個人の情報が知りたい。身近なところ～生活の一部

から～見直して欲しい！！例えば電柱のデンキを増すとか？とりあえず頑張ってください。若い方に…期待します。

- ・議会議員の積極的な政策提案を望みます。
- ・今日このアンケートをきっかけに議会の事を考える材料となりましたので、今後このようなアンケートを実施してはいかがでしょうか。そうする事により議会への関心も高まってくると思いました。
- ・人口減等で議会運営も大変になってきていることをこのアンケートで知りました。町民一人一人が今後の議会のあり方を考えるきっかけになったと思います。
- ・子育て支援や老々介護も必要な事はわかるが、働き盛りの世代への対応ももうちょっと考えてくれるとありがたいと思います。(税対面で…)
- ・半分以上の女性の立場で対応するものがないという事は、正常な状態ではない。どんな素晴らしいアイデアであっても、それを執行する能力がないと愛別の発展はない。収入のある仕事をたくさん作り、人口を増やす事、それが愛別町発展のための方法である
- ・町民アンケートを取るのだから今後何かの発展につながる様、大変期待している。これを機に何か変わるのでしょうかね…?!同じ内容のような事をいつまでも質問のやりとりばかりしていてもつまらない。
- ・一部の議員は人のあげ足ばかりとっている。7月24日避難指示が出たところもあったが、役場職員、議員など様子を見に来る事がなかった。
- ・町民に見える仕事をしてほしい。子育てが楽しい町にしてほしい。公園が全然なくて子供が遊ぶ場所がない(どこに行けば遊べますか?)他町村はたくさんありますね～
- ・頑張りが見えない。放送での話AIで良いと思う！！議員に期待はない
- ・他の市町村にくらべてYouTube配信が幼稚。議会の質問内容が町民や今後の愛別のためになっているのか疑問。何をやっているのかよくわからない。
- ・本町に皆が集まる場所、子供、お年寄り→公共広場、建物など

- ・ここ1～2年の事だけではなく「未来の愛別」に向かってどんどん話し合いがあると、町民皆様耳を傾け、若い議員さんも元気ハツラツ、成り手も増えていくかと思っております。いつも大変お疲れ様です。ありがとうございます。
- ・問27に関しては題材により、結果従っても良い物はスルーするし、直接聞きたい時には行くし、やはり高齢期に入ると「自分の体は自分で守るしかない」ので、一日の流れに体が無理となれば会合には行かれないのです。
- ・このアンケート「必ず回答ください」とのことですが、回答用紙が足りない場合はコピーではなく人数分入っていると助かったのですが、入っていませんでした。家にコピー機ない方もいます。インターネットは面倒と思う方もいます。お手数ですが、回答用紙を人数分入れて下さると良かったです。
- ・町民との対話が必要
- ・大変だと思いますが、女性がいないのが残念です。
- ・愛別町の予算執行状況を大まかな項目で、家計簿のように毎月表示を希望
- ・質問をしない議員（少ない）
- ・議員の活動が見えない
- ・提案が少ない
- ・以前町議会懇談会がありました。再開してほしい。全町を4～5地区にわけて議員さんも担当地区割をして、町民の生の声を聞いて欲しい。

問28のまとめ 自由記述のご意見から

議会の姿勢と活動への評価

- ・町民の意見を聞こうという姿勢が評価されているが、具体的な活動や質問に対しては疑念が残っている声が多数。
- ・一般質問の内容が進展を感じさせず、議会全体の議論の質を向上させる必要があるという指摘が複数。
- ・建設的な意見をもっと出してほしいとの声や、報酬に見合う活動を求める意見が強い。

若者・女性の参画促進

- ・若者や女性が参加しやすい仕組みや、デジタルを活用した取り組みを求める声が目立つ。
- ・議員報酬が若い世代にとって魅力的ではなく、報酬の増額を求める意見もありました。

町民とのコミュニケーション

- ・懇談会や、町民の声を広く集める機会が少ないとの批判があり、町民と議会の対話の場がもっと必要という意見がありました。
- ・動画配信などの新しいコミュニケーション手段に期待を寄せる声も。

議員の活動内容に対する批判

- ・議員が個人的な感情や考えで動いているとの指摘や、議会活動のレベルが他の町村と比べて低いとの批判が複数。
- ・「ただ座っているだけで金をもらうことなら小学生でもできる」といった辛辣な批判もあり、議員活動の改善が求められている。

報酬に関する意見

- ・議員報酬の増額を支持する意見と、逆に報酬を引き下げるべきとの意見が分かれている。
- ・「現状では報酬を上げて改善は期待できない」「報酬の増額は適切ではない」との意見も見受けられました。

議会改革の必要性

- ・議会改革の必要性が強く訴えられ、特に「議会基本条例」の制定が求められている意見がありました。
- ・議会運営の透明性や、改革に向けた具体的なアクションが不足しているとの声も。

- 全体的に、回答して頂いた方は議会の活動に対して不満を感じているものの、改善のための具体的な提案を持っていたり、期待を抱いていることが読み取れます。特に若者や女性の参画促進、町民との対話機会の増加、議会活動の質の向上が今後の議会運営において重要な課題となりそうです。